広報
福島県大熊町

創る、巡る、贈る　おおくま。

おおくま

11
2024
No. 628



いままでも、これからも

特集／町制施行 70 周年／決算報告

まちの話題 14ページ　|　お知らせ 20ページ　|　すこやかライフ 33ページ　|　町民掲示板 35ページ

11月1日、大熊町は町制施行70周年を迎えました



大熊町 町民憲章 ― 昭和55年制定 ―

《前文》

私たちは、美しいあぶくまの山なみと青い海、清らかなくま川の流れにはぐくまれた大熊町の町民です。

私たちは、先民の遺業を受けついで、心豊かな生きがいのある住みよい町をつくるため、ここに町民憲章を定めます。

《本文》

1. 健康で楽しく働ける、豊かなまちをつくりましょう。
1. みんなで助け合い、明るいまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、平和な住みよいまちをつくりましょう。
1. 自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
1. 進んで学び、香り高い文化のまちをつくりましょう。

町民憲章は、私たちの日常生活における道しるべとなるものであり、町民の福祉を町民自らの手でつくりあげるための共通した目標を定めるものです。

昭和29年11月1日、大野村と熊町村の合併によって誕生した「大熊町」。

合併後しばらくの苦しい財政難や高度経済成長期による社会の変貌は町民生活の様態に影響を及ぼしていました。このような社会的構造の変化は自主性の欠如、隣人関係や連帯感を疎外することになりかねないと思われました。

そのため大熊町民としてのあるべき姿と歴史的背景を踏まえ、将来に対する願意をこめて1980（昭和55）年に町民憲章を制定しました。

会津若松で迎えた60周年



今から10年前の2014年広報おおくま11月1日号の表紙は、会津若松市で開催された大熊町消防団の秋季検閲式の様子です。

掲載記事は決算報告が特集として組まれ、表紙と裏表紙のみカラーで、お知らせや話題は2色印刷で作成されていました。この頃のキャッチコピーは「フルーツの香り漂うロマンの里」。

町制施行60周年を祝い11月3日に会津若松市のワシントンホテルで記念式典が、翌年3月にはいわき市のワシントンホテルで記念講演が行われました。

広報おおくまはこの後、2020年5月号までは「思いが夢になる。希望が町になる」。同6月号から現在使用している「創る、巡る、贈る、おおくま」がキャッチコピーになりました。

大熊町70年の足跡を編さん



町は町制施行70周年を記念して「公民館報から読み解く大熊町の歩み『つなぐ』」を作成しました。

広報おおくま11月15日号と一緒に皆さまにお届けする予定です。

本誌は解体が予定されている大熊町公民館（中央公民館）で保管されていた昭和30年～50年代の公民館報や当時の編集に携わった方々へのヒアリングを基に編集しました。

合併間もないころの町民間のわだかまりに悩む先人の思いなど町広報紙の発刊よりも前から町民の暮らしに根付いていた公民館報の「在り方」が垣間見えます。

大熊町を培ってきた人々の暮らしが知れるのでぜひご一読ください。

町ホームページからもご覧になれます。

次頁からは写真で10年を振り返ります

2015 未





3月 常磐自動車道全線開通



3月 町制施行60周年記念講演



9月 JR常磐線試験除染



11月 渡辺町政3期目初登庁

2016 申



3月 「残しておきたい大熊のはなし」出版



4月 大川原連絡事務所開所



6月 震災記録誌編集



8月 大川原地区特例宿泊

2017 酉

じじい部隊が制作したメッセージ



1月

双葉翔陽高休校式



3月

松長仮設おみせ屋さん閉店



3月

おおくままちづくり公社設立



10月

2018 戌

大野小立入・私物持ち出し



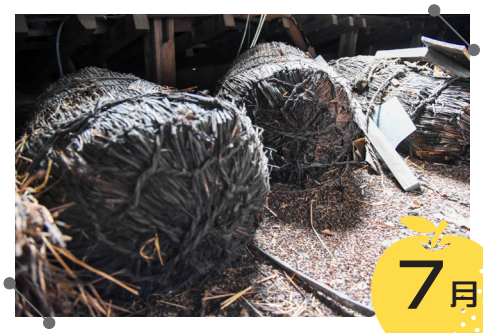
3月

安心安全ステーション開所



4月

横川家で天保そばの実発見



7月

八幡神社で盆踊り



9月

2019 亥

じじい部隊活動終了



新庁舎開庁・まちびらきイベント開催



町産イチゴ出荷開始



吉田淳町長初登庁

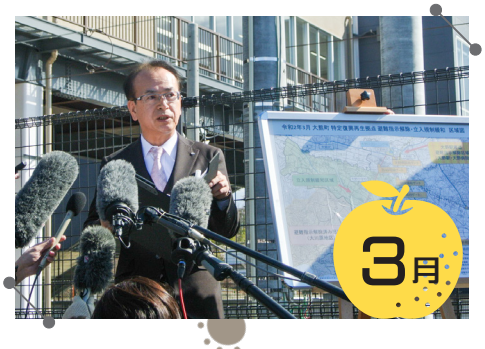


2020 子

ゼロカーボン宣言



特定復興再生拠点区域立入規制緩和



JR常磐線全線再開



町特産日本酒「帰忘郷」名称発表



2021 丑

3・11に復興を願うランタン点灯



3月

生活循環バス運用開始



3月

東京五輪聖火リレー



3月

交流施設・宿泊・商業施設グランドオープン



10月

2022 寅

町交流ゾーン1周年記念



4月

特定復興再生拠点区域避難指示解除



6月

大熊インキュベーションセンター開所



8月

ゼロカーボンフェスティバル



12月

2023 卯

おおくま学園祭2023



3月

学び舎ゆめの森始まりの式



4月

学び舎ゆめの森落成式典



9月

おおくま駅伝再開



12月

2024 辰

熊小立入・私物持ち出し



2月

学び舎ゆめの森 町内での初卒業式



3月

町連携大学等研究・支援センター開所



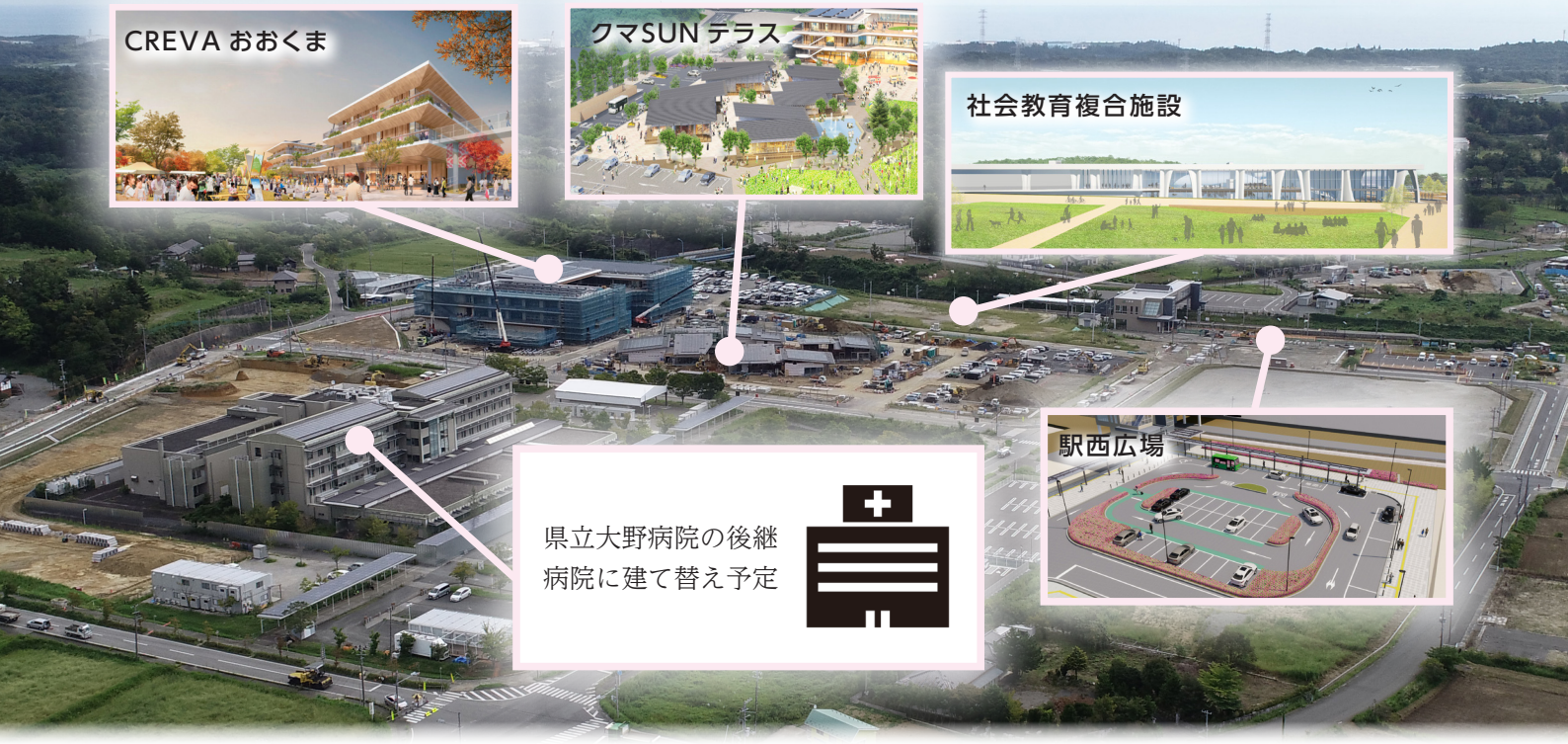
8月

ほっと大熊来館5万人突破



8月

これからも住みよい町をめざして



町制施行 70 周年を記念して講演と演劇を開催します

内「清水寺　貫主　森 清範　師」による記念講演および御揮毫(きごう)
時 11 月 7 日（木）　午前 11 時 10 分～正午
　開場：午前 11 時（町制施行 70 周年記念式典終了後）
場 linkる大熊　多目的ホール
　（大熊町大川原字南平 1207- 1）
申 大熊町役場　総務課　行政係
☎０２４０- ２３- ７５６９
FAX ０２４０- ２３- ７８４５
メール somu@town.okuma.fukushima.jp
　会場の都合上、定員に限りがあります。お早めにお申し込みください。


学び舎(や)ゆめの森で揮毫した森清範師（2023 年）

内 学び舎ゆめの森演劇公演「きおくの森」
時 11 月 7 日（木）　午後 1 時 30 分
場 町立学び舎ゆめの森
　（大熊町大川原字南平 2019- 1）
対 どなたでも
　会場の都合上、来場者多数の場合、立ち見になる場合があります。ご了承ください。
費 無料
申 事前申し込み制、QR コードから
☎０２４０- ２３- ５３４１（担当：教頭）



2023年度 決算報告

2023（令和5）年度の大熊町一般会計と特別会計の決算が、9月に開催された第3回町議会定例会で承認されました。決算の状況をお知らせします。

問大熊町役場　総務課　財政係

歳出

373億9,758万6千円

（前年度比155.3%）

諸支出金7億920万8千円の減額、土木費36億7,415万1千円の増額、総務費35億5,311万3千円の増額、商工費31億4,227万2千円の増額など、全体では133億2,418万8千円の増額となりました。

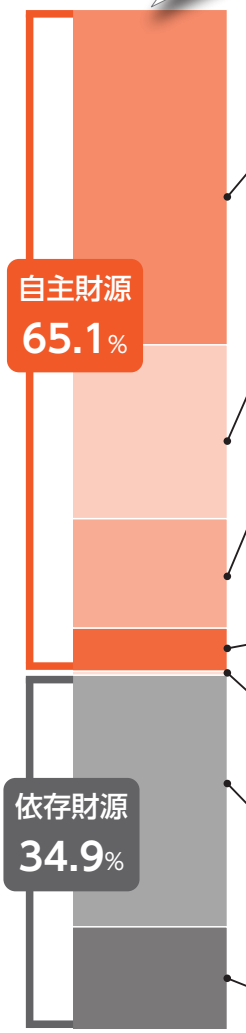
- 総務費　162億5,512万7千円　43.5%
- 土木費　66億474万6千円　17.7%
- 教育費　37億3,642万4千円　10.0%
- 商工費　36億1,316万3千円　9.7%
- その他　32億6,053万4千円　8.6%
  - 民生費　17億783万3千円
  - 衛生費　9億9,752万円
  - 消防費　2億4,866万7千円
  - 災害復旧費　2億1,552万9千円
  - 議会費　9,098万5千円
  - 公債費　0千円
- 農林水産業費　19億6,448万9千円　5.3%
- 諸支出費　19億6,310万3千円　5.2%

歳入

513億3,402万円

（前年度比154.3%）

町税1億5,040万円の減額、繰入金63億7,745万4千円の増額、繰越金46億403万7千円の増額、国庫支出金40億69万5千円の増額などにより全体では180億7,739万4千円の増額となりました。



- 繰入金　168億5,856万9千円　32.8%
- 繰越金　87億322万8千円　17.0%
- 町税　54億7,524万4千円　10.7%
  - 町民税　4億8,981万4千円
  - （うち個人）　3億260万1千円
  - （うち法人）　1億8,721万3千円
  - 固定資産税　49億5,736万円
  - 軽自動車税　1,251万5千円
  - たばこ税　1,555万5千円
- 諸収入　21億6,546万9千円　4.2%
- 財産収入　1億8,211万7千円　0.4%
- 国県支出金　126億5,101万5千円　24.6%
- 地方譲与税など　52億9,837万8千円　10.3%

一般会計歳入歳出決算

一般会計の歳入総額は513億3,402万円、歳出総額は373億9,758万6千円となりました。歳入歳出差引額は139億3,643万4千円で、そのうち令和6年度に繰り越した事業の財源130億4,295万2千円を除いた実質収支額は8億9,348万2千円となり、4億6千万円を基金繰り入れし残額を令和6年度に繰り越しました。

令和4年度の歳入歳出決算額と比べ、大幅な増となっています。これは、産業交流施設の整備や下野上地区再生賃貸住宅の整備など、多くの事業を令和5年度に施行したことによるものです。

主な事業と決算額

総務費（人事、企画、財政、戸籍など他部門に分類されない事業の経費）	
大熊町帰還環境整備交付金基金費	37億6,031万8千円
東日本大震災復興基金費	36億6,468万9千円
特定原子力施設交付金（施設整備）基金費	22億2,428万7千円
スマートコミュニティ整備事業	12億1,450万2千円
特定原子力施設交付金（維持補修）基金費	11億5,656万9千円
大熊町インキュベーション施設整備事業	5億2,552万1千円
防犯対策事業	2億8,203万3千円
ゼロカーボン推進事業（繰越明許）	2億7,654万円
民生費（児童福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、国民年金などの経費）	
自立支援事業	2億6,706万9千円
価格高騰緊急支援給付金給付事業	2億4,387万1千円
介護保険事業特別会計繰出金	1億7,988万7千円
児童手当支給事業	1億5,292万円
衛生費（母子保健、廃棄物処理、公害対策などの経費）	
保健センター改修事業（繰越明許）	2億7,379万2千円
環境衛生費広域負担経費	2億4,669万7千円
農林水産業費（農業、林業、水産業に要する経費）	
農地防災整備事業	14億3,236万2千円
農業構造改善事業一般経費	1億963万9千円
農地費一般経費	1億297万2千円
商工費（商工業の振興、観光振興などの経費）	
産業交流施設整備事業	30億1,774万円
交流ゾーン管理事業	2億7,984万2千円
商工振興費一般経費	1億4,244万2千円
土木費（道路維持、都市計画、復興拠点整備などの経費）	
復興拠点整備事業（継続費逓次繰越）	27億5,957万2千円
再生賃貸住宅整備促進事業	24億47万4千円
道路維持事業	4億2,852万円
道路新設改良事業	3億7,831万2千円
住宅促進事業	2億5,150万4千円

消防費（消防、防災事業などの経費）	
常備消防費一般経費	1億7,559万3千円
防災対策一般経費	3,948万9千円
教育費（学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの経費）	
教育施設整備事業（継続費逓次繰越）	18億1,588万円
教育施設整備事業	9億2,420万円
教育施設整備事業（繰越明許）	4億2,405万6千円
災害復旧費（大雨、地震などによる被害の復旧に要する経費）	
農地等施設災害復旧事業	1億2,742万4千円
農地等施設災害復旧事業（繰越明許）	5,272万円
諸支出金（いずれの歳出科目にも分類されない特別会計への繰出金など）	
工業団地造成事業特別会計繰出金事業	16億9,238万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計繰出金	1億4,144万1千円

＜用語の解説＞

自主財源……町税や手数料など町が自らの収入とすることができる財源

依存財源……国や県の意思により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源

繰入金……一般会計と特別会計、基金等の会計間でのお金の移動のこと

国県支出金…町が行う特定の事業に対し、国や県から交付されるお金

地方譲与税…国税として徴収したお金を、定められた割合で地方自治体に対して譲与するお金

継続費逓次繰越……複数年度に渡る事業の年度ごとの事業費のうち、年度内に支出が終了しない経費を翌年度以降に繰り越すこと

繰越明許……何らかの事情でその年度内に支出が終了しない経費を、予算で上限額を定め翌年度1年間に限り繰り越すこと

特別会計歳入歳出決算

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区別して経理する会計で、大熊町には次の特別会計があります。

区分	歳入	歳出	差引
坂下ダム施設管理事業	8,056万5千円	6,272万6千円	1,783万9千円
国民健康保険	20億7,329万円	19億9,158万4千円	8,170万6千円
奨学資金貸与	1,221万2千円	1,108万8千円	112万4千円
特定環境保全公共下水道事業	6億2,363万円	6億2,134万円	229万円
農業集落排水事業	8,453万4千円	2,453万4千円	6,000万円
住宅団地造成事業	5千円	4千円	1千円
工業団地造成事業	28億2,647万2千円	12億8,153万4千円	15億4,493万8千円
介護保険事業			
・介護保険事業勘定	11億4,624万5千円	10億8,198万9千円	6,425万6千円
・介護サービス事業勘定	762万5千円	747万4千円	15万1千円
後期高齢者医療	3,671万2千円	3,628万8千円	42万4千円
霊園管理事業	1,603万4千円	1,602万2千円	1万2千円

町債の状況

町の借金である町債は、2023年度末の残高はありません。

基金の現状

基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立てること、または定額の資金を運用するために設けられる資金をいいます。

財政調整基金とは、突発的な災害や急を要する経費に備えるために設置される基金です。地方自治法の規定により、毎年度の決算剰余金のうち2分の1相当額を積み立てています。

区分	2022年度末現在高	2023年度中		2023年度末現在高
		積立金	取崩額	
財政調整基金	101億6,429万4千円	4億7,160万7千円	6億8,000万8千円	99億5,589万3千円
その他の基金	948億7,426万8千円	52億3,690万9千円	102億2,803万8千円	898億8,313万9千円
特別会計の基金	14億6,021万6千円	854万3千円	242万8千円	14億6,633万1千円
合計	1,064億9,877万8千円	57億1,705万9千円	109億1,047万4千円	1,013億536万3千円

健全化判断比率 資金不足比率

実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率は算定されませんでした。

公営企業資金不足率は、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、造成事業（住宅団地、工業団地）のいずれの特別会計も算定されませんでした。

指標名	大熊町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	-1.40%	25.00%	35.00%

国民健康保険歳入歳出決算

国民健康保険加入状況（2023 年度末）
・加入者数　…　2,959 人
・町の総人口…　9,942 人
・加入率　　…　29.8 %（前年度比 -1.5%）

国民健康保険は、社会保険などに加入していない人が加入する医療保険で、地域保険と位置づけられ市町村ごとに独立した特別会計を設けて運営しています。

町の国民健康保険は、加入者（被保険者）の高齢化や医療の高度化などにより、医療費が年々増加しています。

2023（令和５）年度の決算の状況をお知らせします。

問 大熊町役場　健康保険課　国保年金係

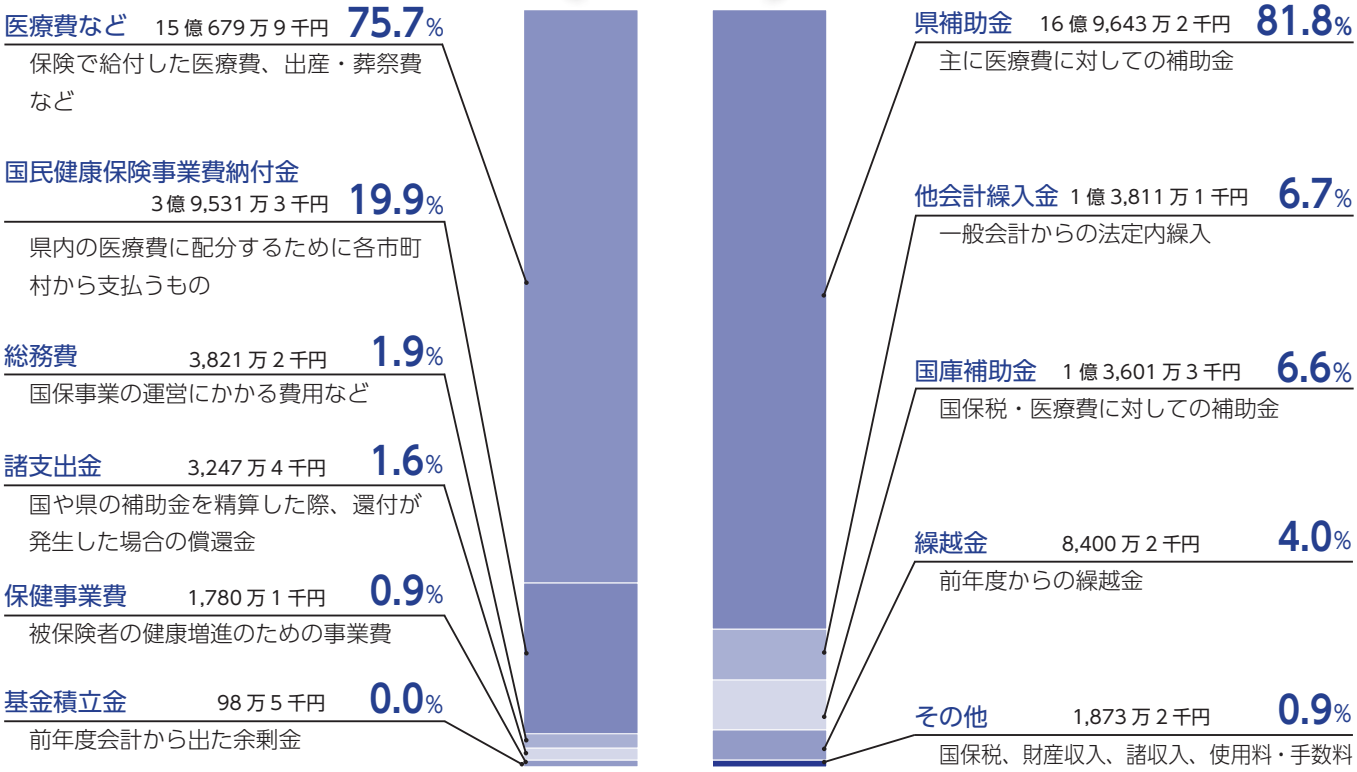
歳出　19億9,158万4千円

歳出の主なものは、国保が医療機関などに支払う医療費などで 15 億 679 万９千円となり、全体の７割を占めました。

１人当たりの医療費は昨年度から 37,841 円増加し 491,579 円となり、福島県内で５番目に高い水準でした。

歳入　20億7,329万円

歳入の主なものは、国・県からの補助金です。本来、加入者の皆さんに負担していただく国保税の減免に伴う補助と、医療費に対しての補助を国と県から受けています。２つの補助金を合わせると 18 億 3,244 万５千円となり、収入のおよそ９割を占めています。



医療費など　15 億 679 万 9 千円　75.7%
保険で給付した医療費、出産・葬祭費など

国民健康保険事業費納付金　3 億 9,531 万 3 千円　19.9%
県内の医療費に配分するために各市町村から支払うもの

総務費　3,821 万 2 千円　1.9%
国保事業の運営にかかる費用など

諸支出金　3,247 万 4 千円　1.6%
国や県の補助金を精算した際、還付が発生した場合の償還金

保健事業費　1,780 万 1 千円　0.9%
被保険者の健康増進のための事業費

基金積立金　98 万 5 千円　0.0%
前年度会計から出た余剰金

県補助金　16 億 9,643 万 2 千円　81.8%
主に医療費に対しての補助金

他会計繰入金　1 億 3,811 万 1 千円　6.7%
一般会計からの法定内繰入

国庫補助金　1 億 3,601 万 3 千円　6.6%
国保税・医療費に対しての補助金

繰越金　8,400 万 2 千円　4.0%
前年度からの繰越金

その他　1,873 万 2 千円　0.9%
国保税、財産収入、諸収入、使用料・手数料

2023 年度の国民健康保険特別会計の決算は、歳入が 20 億 7,329 万円、歳出が 19 億 9,158 万 4 千円でした。歳入歳出の収支差し引き 8,170 万 6 千円を 2024（令和 6）年度へ繰り越しました。

１人当たり医療費は前年度に比べ増加しており、高齢化などにより今後も伸びることが予想されます。

これからも町民の皆さんに安心して医療機関を受診していただけるよう、国保財政の健全な運営を図っていきます。

皆さんも健康づくりに取り組んで、医療費の増加の抑制にご協力をお願いします。年１回は健康診断を受診し、病気の早期発見・早期治療に努めましょう。

最高齢、米寿、金婚夫婦を表彰　令和６年度敬老会



記念撮影に臨む敬老会出席者

令和６年度大熊町敬老会が９月 15 日、町交流施設 linkる大熊で開かれました。

昨年度と同様に規模を縮小して開催された式には、招待された受賞者ら９人が出席。来場した米寿３人、金婚夫婦３組に町、大熊町社会福祉協議会、福島民報社から記念品が贈られました。

町の 70 歳以上の方は、９月 15 日現在で 2,204 人（男性 979 人、女性 1,225 人）です。

おめでとうございます

■最高齢

倉嶋フデさん　満 108 歳（大正４年 12 月 16 日生まれ）

■米寿（88 歳）　43 人（昭和 10 年９月 15 日～昭 11 年９月 14 日生まれの方）

小野田正身さん、小泉政一さん、鈴木美枝子さん、吉田剛夫さん、吉田忠さん、牛尾正子さん、
関根イク子さん、中島和子さん、渡部マツ子さん、泉ノリ子さん、白戸暉隆さん、古山英子さん、
前田克己さん、松沢恵美子さん、鈴木荘六さん、千葉啓子さん、星野伴子さん、佐藤実さん、松田武久さん、
遠藤弘子さん、岡田イツ子さん、谷本イノさん、飯沼義男さん、中里義雄さん、野村ひろ子さん、
赤井光清さん、梅田忠雄さん、谷真さん、山田孝子さん、幾橋健さん、大内ヒサ子さん、太田七朗さん、
小野静孝さん、末永精一さん、関根ミヨ子さん、広島豊子さん、広島兵二さん、吉田文子さん、
玉沢富子さん、山田トヨ子さん、赤羽富雄さん、多田登喜子さん、加井ヒサ子さん

■しあわせ金婚夫婦　11 組

春原光利さん・恭子さん、三国和彦さん・冨士子さん、引地紘昭さん・勝子さん、
吉田兼次さん・しげこさん、石田敏勝さん・静子さん、佐藤次男さん・和子さん、阿部光男さん・千江さん、
飯髙忠明さん・豊子さん、橋本秀さん・博子さん、土屋繁男さん・カホルさん、門馬俊一さん・日出子さん

（令和６年９月 15 日現在）

13年ぶりの再開でeスポーツ楽しむ

高齢者大学「第1回ニューもみの木大学」



eスポーツの操作を教わる参加者ら

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故に伴う全町避難により休止していた高齢者大学が10月3日、「ニューもみの木大学」として13年ぶりに町内で再開しました。

第1回目は町立学び舎ゆめの森でeスポーツを65歳以上の11人が体験。競技のルールやコントローラーの操作方法をスタッフから教わり、たいこの達人やレーシングゲームを楽しみました。

町民の福祉に長年貢献

町社協で設立50周年記念大会



吉田会長から賞状を受け取る渡辺さん（右）

町社会福祉協議会の法人設立50周年記念大会が9月24日、町交流施設linkる大熊で行われました。

町長の吉田淳会長は「今の社会福祉協議会があるのは地域のおかげであり、これからも末永く皆さまとともにありたい」あいさつを述べました。

大会には、社協の会長として長年尽力してきた渡辺利綱さんや渡部正勝さん、役員、評議員として貢献した個人・団体が出席し、吉田会長から表彰状が手渡されました。

双葉郡の地域振興を図る

ふたばワールド2024in ひろの



ゼロカーボン推進課の出展を訪れる来場者

双葉郡の復興をシンボルとするイベント「ふたばワールド2024」が9月14日、広野町二ツ沼総合公園で開催されました。

県内外から約4,500人が来場。来場者らは100を超える飲食ブースや展示ブース、ステージイベントなどを堪能しました。

町からはゼロカーボン推進課を含む7団体が出展。町内のゼロカーボン達成に向けた取り組みをミニゲームで楽しみながらPRしました。

秋の味覚で地域の団らん

学び舎ゆめの森の芋煮会



手作りの芋煮を頬張る参加者ら

町立学び舎ゆめの森と町社会福祉協議会は10月19日、芋煮会を開催しました。

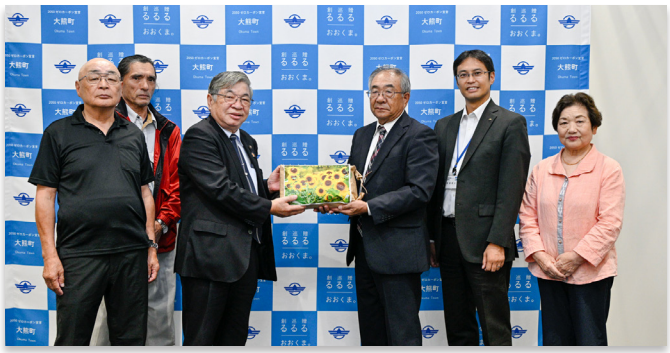
同校に通う子どもたちと地域住民の交流を深めるため企画されたもので、昨年に続き2回目です。

義務教育課程の子どもたちが二組に別れ、おにぎりと、芋煮、サツマイモのおふかしを作り、来校した地域の皆さんと保護者らに振る舞いました。

当日は天候に恵まれず、室内での食事となりましたが、ランチルームに人が入り切れないほどにぎわいました。

大熊のヒマワリ、沖縄へ

大熊町ひまわりプロジェクト



ヒマワリの種を受け取る鈴木さん（左から３人目）

大熊町ひまわりプロジェクトは 10 月３日､沖縄県「福島・沖縄絆プロジェクト」へのヒマワリの種寄贈式が行われました。

大熊町ひまわりプロジェクト・渡部正勝会長から絆プロジェクト・鈴木伸章副理事長へ町内で取れた約 10 キログラムのヒマワリの種を手渡しました。

渡部会長は「この種の引き渡しは今年で 14 年目。また一段と大熊と沖縄のつながりが強くなると思う」とあいさつしました。

英霊に敬意を込めて

令和６年度戦没者追悼式・慰霊祭



献花する吉田町長

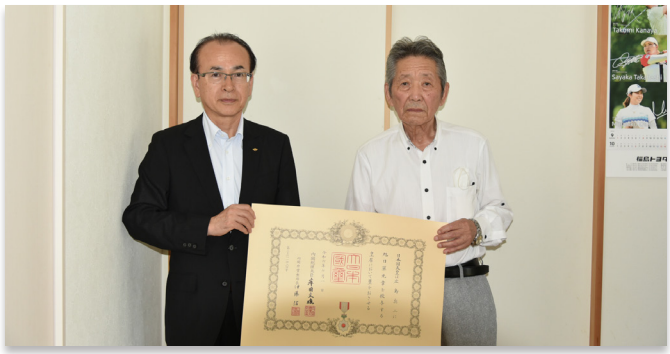
令和６年度大熊町戦没者追悼式・慰霊祭が 10 月３日、町交流施設 linkる大熊で行われ、町遺族会や関係者ら約 60人が参列しました。

追悼式では吉田淳町長が「尊い犠牲の上に培われたものであることを肝に銘じ、平和で明るい町を築く」と式辞を述べ、献花を行いました。

続く遺族会主催による慰霊祭では沢原善男会長が祭文を述べ戦没者への冥福を祈りました。

長年の議会運営に貢献

広島兵二さん旭日単光章叙勲授与



叙勲授与に記念撮影する吉田町長と広島さん（右）

元大熊町議会議長の広島兵二さんが旭日単光章を受章されました。

広島さんは昭和 62 年から平成 15 年まで、大熊町議会議員を４期 16 年間、平成 11 年からの２年間は大熊町議会議長を務めました。その功績からこの度叙勲を受章されました。

叙勲は、広島さんの避難先のご自宅で吉田淳町長から伝達され、これまでの功績をたたえました。

士気高らかに

町消防団・秋季検閲式



吉田町長に敬意を表する団員ら

町消防団の秋季検閲式が 10 月５日、町立学び舎ゆめの森で開催されました。天候に恵まれなかったため、同校アリーナでの実施となりましたが、参集した団員らの士気は下がることなく意気軒昂に検閲に臨みました。

ラッパ隊の演奏と息の合った各団員の所作や行動規範を消防長の吉田淳町長や来賓の皆さんから点検受けました。その後統率の取れた規律訓練を行い、日頃の訓練や活動の成果を示しました。

誰もが過ごせる学校を目指して

大空小学校初代校長・木村泰子さん講演



聴講者らに自身の体験や教訓を伝える木村さん

大阪府大空小学校で「不登校ゼロ」を目指し初代校長を９年間務めた木村泰子さんの講演が 10 月２日、町立学び舎ゆめの森で開かれ約 60 人が参加しました。

「子どもたちと一緒に作る学校」を目指すため本講演が企画されました。

木村さんは現在、全国で講演活動や教員研修で自身の経験や学びを教示しています。

講演の最中も活発に質疑がなされ､教職員らからの｢教育」に関する悩みにたくさんの助言をいただきました。

劇やダンスを披露

認定こども園・生活発表会



本の広場で踊った園児たち

町立認定こども園学び舎ゆめの森の生活発表会が 10 月４日、同校本の広場で開かれました。

園児らは、保護者や義務教育課程の児童生徒らが見守るなか、たくさん練習をしてきた劇やダンスを披露。

最後には先生たちの演劇の披露もあり、本の広場には笑い声が響き渡りました。

子どもたちの日々の成果を発表したあとには、先生たちの「みにくいアヒルの子」が始まり、園児と保護者らは声を出して笑いながら鑑賞しました。

女性委員２人に辞令

町教育委員辞令交付



新たに教育委員となった坂井さん

町教育委員に夏目陽子さんと坂井美佐子さんが任命されました。10 月１日、町役場で吉田淳町長から２人に辞令書が交付されました。夏目委員は前回の任命に引き続き２期目、坂井委員は初任命で、２人の任期は令和 10 年９月 30 日までです。



夏目委員



坂井委員

肌で感じた復興を提案

おおくまハチドリプロジェクト成果発表会

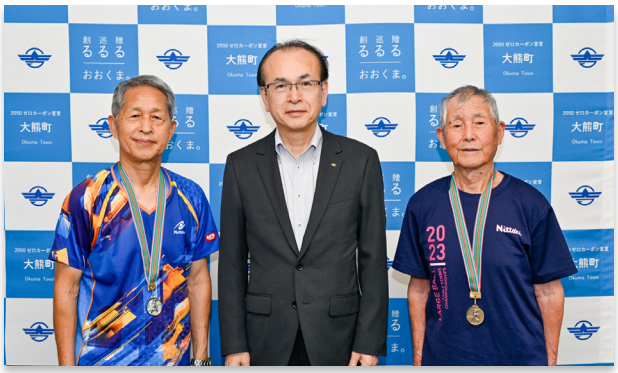


チームごとに企画や課題解決方法を発表する学生

全国の学生が町の現状を体験し、「大熊町で今の自分ができること」を考え実行する「おおくまハチドリプロジェクト」の成果発表会が９月 22 日、町役場で開催されました。

事業開始５年目となった今回は、イベント・立案コース、アプリ開発コースに別れ、計 11 チーム 34 人の学生が町の課題解決方法を発表。フィールドワークや町民へのヒアリングを通して直接感じた復興への課題解決方法を提案しました。

祝 おめでとうございます



吉田町長に成績を報告をした伊藤さん（左）と福田さん（右）

伊藤昌夫さんと福田芳夫さんがラージボール卓球大会で優秀な成績を収めました。

伊藤さんは9月に開催された第７回全国ラージボール卓球選手権大会80歳以上の部で前大会に引き続き準優勝。福田さんは７月に行われた第37回全国ラージボール卓球大会85歳以上の部で、昨年のベスト４から順位を上げ、準優勝に輝きました。

２人は10月15日、町役場で大会結果を吉田淳町長に報告しました。

スポーツの秋親善深める

教育長杯パークゴルフ大会



競技前に笑顔で集合写真に収まる参加者ら

町民の健康維持と各地区間の親善を図ることを目的に、教育長杯パークゴルフ大会が９月 27 日、広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場で行われました。

町民 83 人が参加し、36 ホールで行政区ごとにスコアを競い合い、爽やかな汗を流しました。

開会式で佐藤由弘教育長は「皆さんのおかげでいい天気に恵まれた。日頃の練習の成果を十分に発揮して、ベストスコアを目指して頑張ってほしい」と、あいさつしました。

町野球部奮闘

市町村対抗野球大会



試合後の集合写真に収まる選手ら

第 18 回市町村対抗福島県軟式野球大会に町野球部が出場しました。９月 21 日の１回戦は檜枝岐村が棄権。同月 28 日の２回戦はしらさわグリーンパーク野球場で玉川村と対戦しました。

序盤から点数を取られる苦しい展開に。５回と６回に１点ずつ点数を入れ反撃を見せるも流れを戻しきれず、２対９で敗北となりました。試合後に躍動感のあるプレーにスタンドから拍手が送られました。

悪天候に揺さぶられる

市町村対抗ソフトボール大会



悪天候の中対戦に臨む町代表選手ら

市町村対抗ソフトボール大会が 10 月６日、相馬市の相馬光陽ソフトボール場で開催されました。

町代表チームは第１試合に桑折町と対戦し、14 対０で初戦敗退となりました。

１回、２回で相手に大量得点をゆるしてしまう苦しい展開でしたが、３回、４回の攻撃でヒットを打つも得点にはつなげませんでした。出場した選手は「お互いコンディションが悪い中、相手のほうが一枚上手だった」と述べました。応援ありがとうございました。

げんば だより

今日も町のどこかで再生の槌音（つちおと）が響いています。その様子を連載でお伝えします。

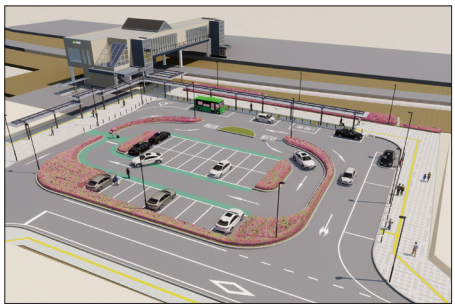
問 大熊町役場 企画調整課 地域振興係

㉖大野駅西口の広場

JR大野駅西口に駐車場やバス停などを備えた広場を整備中です。

駅西口ではCREVA（クレバ）おおくま（産業交流施設）やクマSUN（サン）テラス（駅西商業施設）が完成間近で、社会教育複合施設も整備されるため、駅からのアクセスをスムーズにするために改修しました。県立大野病院の敷地で後継医療機関の開院も予定されており、将来は大野駅を利用する方が増えることも見込まれます。

広場の駐車場は駅利用者が一時的に停めるためのもので、無料とします。バス停や送迎車両の車寄せも用意しました。歩道部分にはシェルター（雨よけ）をかけました。この広場は来年2月から利用できます。



■駅前広場（西口）の完成イメージ

OIC OKUMA INCUBATION CENTER
大熊インキュベーションセンター

入居者紹介

OICってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター（OIC）には、現在120社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。

OIC公式HP

ピクセルハイ



入居企業インタビュー第33社目はピクセルハイです。DC事業部 部長の廣瀬法弘さんにお話を伺いました。

同社は、大熊町の中央産業拠点でAI向けのGPUクラウドサービスを提供するためのデータセンターを構築しています。すでに建物は完成しており、現在は配管工事や機械設備の導入を進めているところです。

GPUクラウドサービスは、AI開発や運用に欠かせない「GPU（グラフィック処理装置）」を使って、大量のデータを高速に処理する技術を提供するものです。

東京都や大阪府などの都市圏に建設されることが多いデータセンターですが、同社は、地方でもデータセンターの需要が高まっている現状を受け、経済産業省と連携した上で大熊町を事業拠点に選びました。大熊町の土地の広さや気候条件はデータセンターの建設地として適しており、またこの事業は今後の地域活性化にも寄与することが期待されています。

このプロジェクトに伴い、全国から30人の社員が浜通り地域に移住し、OICを拠点に準備を進めています。廣瀬さん自身も大熊町に住み、地域での生活を楽しんでいます。「現在は車を持っていませんが、生活循環バスのおかげで町内での移動が非常に便利です。」と話していました。今月には、ご家族もこちらに引っ越される予定とのことです。

Cheer Link



次にお話を伺ったのは、Cheer Linkの津川千穂さん。

津川さんは、ライターやSNS運用、ラジオパーソナリティなど、「情報発信」を通じて町の魅力を広めています。

これまでは、出身地でもある秋田県横手市を拠点に活動。「横手経済新聞」で地域の話題を取り上げて地域のイベントや新店舗オープンの情報を発信したり、地元企業にSNS運用のアドバイスを行ったり、横手市にあるコミュニティFM「横手かまくらFM」ではパーソナリティも務めています。

地方創生への興味から横手市でさまざまな活動をしている津川さんですが、経済新聞のつながりで大熊町と出会い、魅力を感じて活動を開始しました。大熊町では、主に大熊インキュベーションセンターのスタッフとしてイベント運営や広報業務を担っています。

元々福島県のお酒も好きで、横手市の古民家を改装した居酒屋バル「よこてのわがや」では、津川さんが福島県のお酒を仕入れてお客さんに提供しているとのこと。特に、国権酒造のお酒に思い入れがあるそうです。

津川さんは、「大熊町は可能性にあふれている町で、そこに集まる人々の活力が素晴らしい」と語っています。今後、大熊町でも情報発信を通じて町づくりに貢献していきたいとのこと。お酒や美味しいものが好きとのことなので、見かけた際にはぜひ話しかけてみてください！

OICはどなたでも無料で利用できます。居合わせた人と話したり、本や新聞を読んだりすることができる交流スペースから、静かな場所で作業に集中したいときに利用できるコワーキングスペースまで、さまざまな部屋があります。ぜひお気軽にご来館ください！

令和７年度大熊町給付型・貸与型奨学生を募集します

問 大熊町役場　教育総務課　総務係

令和７年１月に返済不要の大熊町給付型奨学生、令和７年２月に大熊町貸与型奨学生を募集します。詳細は町公式ホームページ、または広報おおくま令和７年１月号・２月号をご覧ください。

《給付型奨学生》

■受付期間
令和７年１月６日（月）～１月 31 日（金）

■給付資格および基準
次の要件をすべて満たす方の中から選考を行い、若干名を決定します。
・大学、大学院に在学、進学する方で、経済的理由により修学が困難な方。
・生活の主体者が、引き続き５年以上大熊町に住所を有している。
・町税等の滞納がなく、生計を同じくする世帯全員の前年分の所得総額が 560 万円以下。
・心身が健全で向学心に富み、成績平均が総点の７割程度以上であることを証明できる方。
・大熊町給付奨学生推薦調書を、在学する（していた）校長、または理事長（学長）に発行してもらう。

■給付額
毎月５万円（ただし、私立大学医・歯・薬学部は８万円）、入学時に入学金として 20 万円。
なお夜間部は、入学金、毎月額ともに２分の１。

《貸与型奨学生》

■受付期間
令和７年２月３日（月）～２月 28 日（金）

■貸与条件
次の要件をすべて満たす方に対し、申請に基づき貸与します。
・高等学校（高専含む）、専修学校（専門課程）、大学等に在学し、品行が正しく学術に優れ、かつ身体が強健である方。
・奨学資金の申込者、または申込者の生活の主体者である方が５年以上大熊町に住所を有している。
・経済的理由により修学が困難と認められる方。
・世帯に町税等の滞納がない方。
・他の奨学資金の貸し付けを受けていない方。
・申込時在学の学校長の推薦を受けられる方。
・連帯保証人は成人者で独立の生計を営む方。

■貸与額
高等学校（高専含む）などに在学の方　月額３万円以内
大学、専修学校（専門課程）などに在学の方　月額７万円以内

■入学時特別増額貸与制度（希望される方）
加算額：高等学校（高専含む）　10 万円
大学、専修学校（専門課程）　20 万円

社会教育複合施設の愛称を募集します

問 大熊町役場　生涯学習課　社会教育係

JR大野駅西口に開館予定の社会教育複合施設について、皆さまに親しみと愛着を持っていただけるような愛称を募集します。
皆さまの応募をお待ちしてます。

町公式 HP

■応募方法
専用の応募用紙・応募フォームに必要事項を記入し、生涯学習課窓口へ直接提出、郵送、Web フォームのいずれかによりご応募ください。
※専用の応募用紙は生涯学習課窓口および各出張所、連絡事務所窓口に設置しています。
※ Web フォームからご回答いただける方は QR コードからご回答いただけます。

■募集期間
11 月 18 日（月）～ 12 月 20 日（金）（郵送必着）
※詳細は町ホームページで情報を発信しますので、ご確認ください。

Web フォーム

除染が完了した敷地（宅地）の線量調査にご協力ください

問大熊町役場　環境対策課　廃炉・放射線対策係

避難指示解除区域内での、宅地の放射線量調査にご協力していただける方を募集しています。
町の測定は環境省の定点測定と違い面的に行うため、より詳細な測定が可能です。
少しでも放射線に関する不安の解消、ホットスポット発見による再除染など環境把握と改善にご協力をお願いします。

■調査区域および件数
避難指示解除区域 50 件

■募集条件
環境省の除染作業により敷地（宅地）の除染が完了していること

■募集期間
11 月 14 日（木）まで
※調査件数に達した場合は、お断りする場合があります。

■申込方法
電話で環境対策課　廃炉・放射線対策係まで申し込みください。

町チームへの応援をお願いします！ 11 月 17 日は「ふくしま駅伝 2024」

問大熊町役場　生涯学習課　スポーツ振興係

第 36 回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が 11 月 17 日（日）に開催されます。白河市陸上競技場から福島県庁までの 16 区間 96.3km を県内の各市町村チームがタスキをつなぎます。テレビ・ラジオでも中継されますのぜひ町チームに応援をお願いします。

時11 月 17 日（日）午前 7 時 40 分スタート

■コース

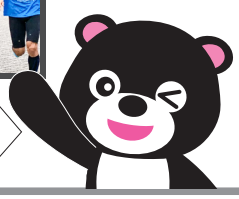
区	距離	通過予定時刻	中継所
1区	4.0km	午前 7 時 40 分	しらかわカタールスポーツパーク（スタート）
2 区	8.2km	午前 7 時 53 分	サンフレッシュ白河・大沼体育館前
3 区	5.8km	午前 8 時 18 分	泉崎さつき公園前
4 区	7.3km	午前 8 時 35 分	矢吹町役場内
5 区	6.4km	午前 8 時 58 分	鏡石町・鳥見山陸上競技場内
6 区	8.3km	午前 9 時 18 分	須賀川市役所内
7 区	5.5km	午前 9 時 43 分	郡山市ゼノアック日本全薬工業内
8 区	4.0km	午前 10 時1分	郡山市・郡山ヒロセ開成山陸上競技場東側
9 区	3.0km	午前 10 時 14 分	郡山市福島県立郡山北工業高校内
10 区	10.6km	午前 10 時 26 分	郡山市・こどもの森公園入り口前
11 区	3.9km	午前 10 時 58 分	本宮市・白岩屋商店前
12 区	7.0km	午前 11 時 11 分	大玉村・イイジマ前
13 区	4.8km	午前 11 時 33 分	二本松市役所内
14 区	5.7km	午前 11 時 48 分	二本松市安達支所内
15 区	3.4km	午後0時6分	福島市松陵中学校前
16 区	8.4km	午後0時 19 分	福島大学入口
		午後0時 45 分	福島県庁前（ゴール）

■大熊町チームのメンバー（ゼッケン番号 39）

	氏名（五十音順）	
監督	渡　辺　誠　一	
コーチ	渡　辺　隆　弘	吉　田　充　芳
主将	柳　田　学　徳	
選手	渡　辺　　凛	三　瓶　優　成
	柳　田　文　徳	森　　暁　彦
	和　田　一　浩	渡　辺　友　美
	柳　田　学　徳	吉　田　好　孝
	渡　辺　隆　弘	山　口　和　弘
	蛸　井　　光	鹿　野　桃　佳
	渡　辺　結　羽	島　田　風　花
	尾　内　優　希	福　田　　蓮
	奥　山　陽　織	横　山　幸　哉
	柳　田　明　徳	奥　山　翔　流
	畑　川　菜々絵	
	吉　田　充　芳	



順位アップ目指して毎週練習中！
みんなで応援しよう♪



令和６年度（令和７年４月１日付け採用）

大熊町職員採用候補者試験

問 大熊町役場　総務課

試験職種	採　用 予定数	資格要件等			試験内容
		年齢要件	学歴	資格等	
任期付職員 （一般事務）	若干名	不問	不問	要普通自動車運転免許	口述試験
任期付職員 （土木）	若干名			・要普通自動車運転免許 ・民間企業等における当該職務経験を２年以上有する者	
任期付職員 （建築）	若干名				

■受付期間

11月1日（金）から11月29日（金）の間の平日（午前８時30分～午後５時15分）

※郵便による申込書提出の場合は、11月27日（水）までの消印のあるものに限り受け付けます。

■１次選考　書類選考

（選考通過者へ２次選考の案内を通知します。）

■２次選考　個別面接

時 12月23日（月）

場 大熊町役場　２階大会議室（大熊町大川原字南平1717）

■申込方法

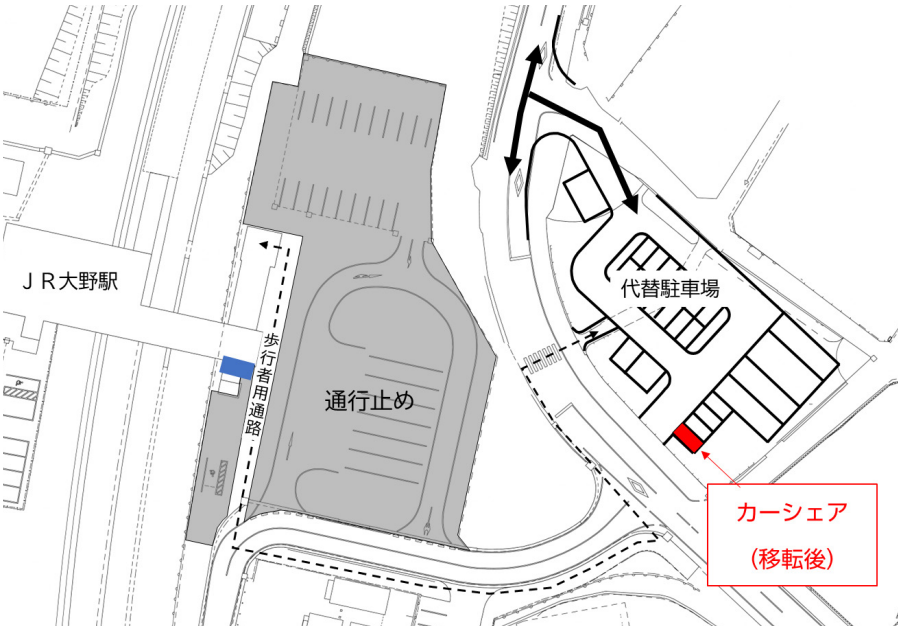
・履歴書（市販様式）に必要事項を記入して、大熊町役場総務課に提出してください。
・履歴書を郵送する場合は、封筒の表に赤で「職員試験申込」と書いて、必ず簡易書留で送付してください。
・試験についての詳細な内容は町ホームページをご覧ください。

大野駅東口のカーシェアを移転します

下野上地区一団地の復興再生拠点市街地形成事業の基盤整備工事および道路工事のため、通行止めを行っています。大野駅東口広場整備に伴い、現在の東口駅前駐車場を閉鎖するため、代替駐車場にカーシェアを移転します。

ご利用の際は、現地案内に従ってください。ご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

■カーシェア移転先位置図



■移転日　11月６日（水）

※上記移転日以降、図の位置に移転します。

※JR大野駅東口広場整備完成に合わせて移転しますので、その際別途ご案内します。

問 UR都市機構　東北震災復興支援本部　大熊復興支援事務所
☎０２４６-３８-８１２７

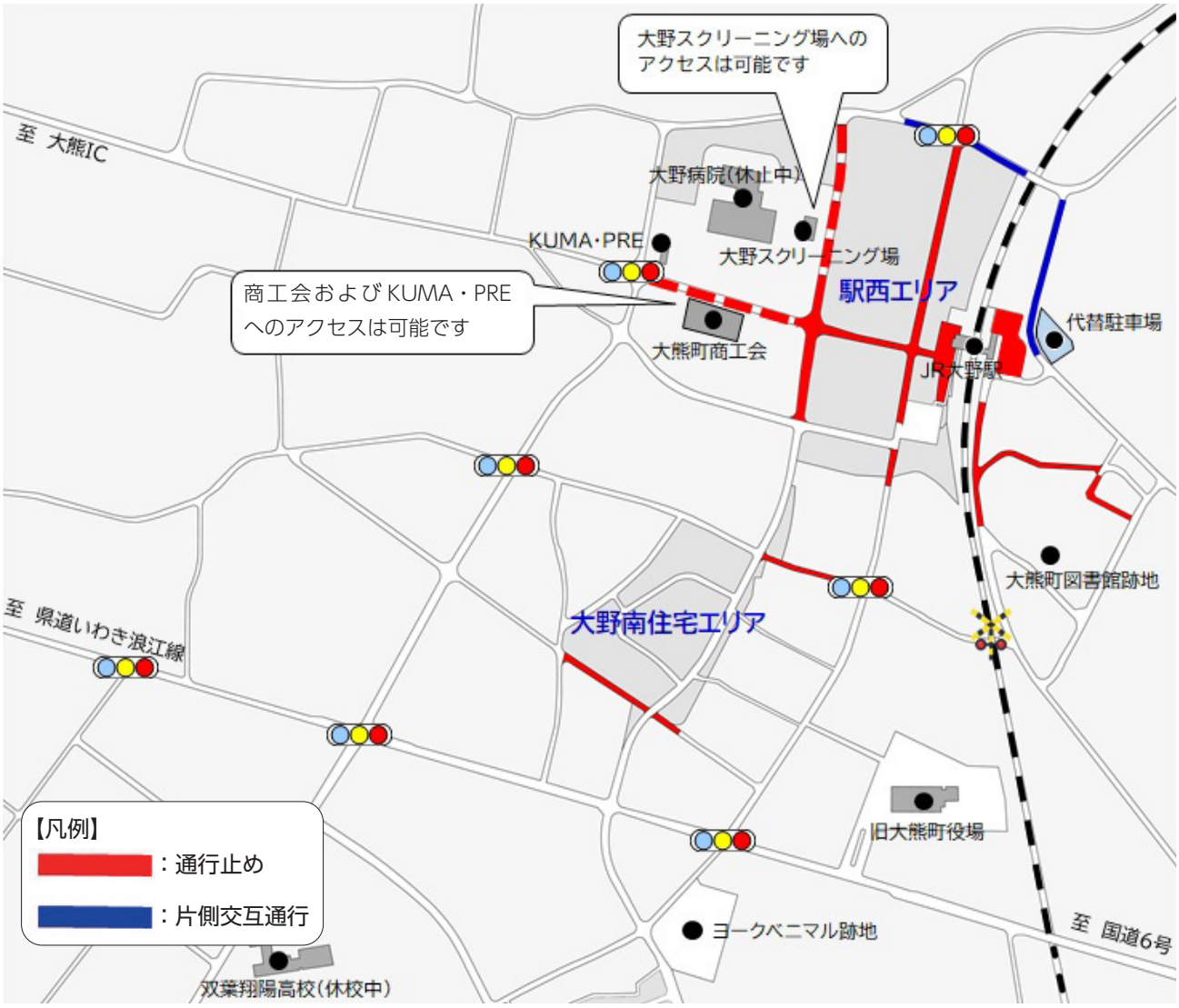
問 大熊町役場　ゼロカーボン推進課　ゼロカーボン推進係

基盤整備工事に伴う通行止め・片側交互通行箇所について（11 月）

問 UR 都市機構　東北震災復興支援本部　大熊復興支援事務所
☎０２４６-３８-８１２７
大熊町役場　復興事業課　建設係

下野上地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の道路等基盤整備工事のため通行止め等を行っています。通行に際しては、現地の案内看板等をご確認ください。

■ 11 月通行止め・片側交互通行箇所図



※図の交通規制以外にも工事に伴い片側交互通行が発生する場合があります。

テレビのｄボタンで町の情報発信中です

町は KFB 福島放送の情報発信サービス「ｄボタンかわら版」を 11 月 1 日から運用開始しました。
KFB 福島放送の番組視聴中にｄボタンを押せば町の情報が簡単に確認できます。
※県内にお住まいの方のみのサービスとなります。
※情報確認には「大熊町」を設定する必要がありますのでご注意ください。



都市計画決定および変更案に係る住民説明会を開催しました

問 大熊町役場　復興事業課　都市計画係

「西大和久地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設」の決定およびそれに伴う「西大和久地区用途地域」の変更、ならびに「下野上地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設」の変更およびそれに伴う「都市計画道路佐山沢鈴内線」の変更に関する住民説明会を９月 29 日、大熊町役場で開催しました。

説明会でいただいたご質問と回答は、次のとおりです。

西大和久地区

Q１ 町道東 19 号線の整備スケジュールについて教えてほしい。工事の際は、全面通行止めになるのか。

A１ 町道東 19 号線は拡幅工事を計画しており、大野駅から西大和久事業区域までの間については、令和８年度に着工し、おおよそ３年間の工事予定である。全面通行止めではなく、片側通行になるように計画していきたい。なお、西大和久事業区域内の整備スケジュールについては検討中である。

Q２ 大熊町として計画している、復興計画全体のロードマップを町民へ提示してほしい。第三次復興計画をもとに、各事業を計画しているものだと認識している。しかし、西大和久の都市計画決定は、町民にとっては突然ふって沸いた印象を受ける。特に町外避難している町民にとっては、町で進めている各事業の状況や計画が伝わってこない。ロードマップがあると、町民や大熊町に関心のある人が今後の計画をたてやすくなる。

A２ 各事業については、判明した段階で町民にお知らせする考えである。本件について、町政懇談会でも説明しているところ。迅速な復興のため、走りながら個別の事案を進めており、全体計画はつめきれていない状況である。それは、全体計画を定めてからの動き出しでは、復興が遅れてしまうためである。現段階で全体的なロードマップを提示できていない点について、ご理解いただきたい。皆さまにお知らせできる段階で、逐次計画内容を開示していけるように検討する。

Q３ 土地利用計画にある「防災機能を有する広場」とは具体的にどういうものか。

A３ 現在、担当課で詳細を検討中であるが、特定復興再生拠点区域のうちこの地区周辺には一時避難場所がない。将来計画町民 4,000 人と原子力発電所で勤務する数千人が、一時避難できる場所を整備する考えである。平時は、パークゴルフ場として利用できるように計画をしている。

下野上地区

Q４ 県立高校に残土を搬入出している工事が、いつ終わるのか教えてほしい。音と振動が気になる。

A４ 令和８年度まで下野上地区は事業期間を予定している。そのため、遅くとも令和８年度まで作業が発生するのでご理解いただきたい。なお、県立高校の仮置土は西大和久事業での盛土に使用するため、その後も県立高校から土を搬出する計画である。

Q５ 新設された町道西 130 号線の雑草がひどい。歩道も通れず、道路の見た目も悪い。営農に影響をおよぼす害虫を防止するためにも、しっかり除草・管理してほしい。

A５ 西 130 号線は新設された道路のため、除草については予算化ができていなかった。この度９月に予算化されたため、今後は適切に管理する。

Q６ 猪の足跡を発見したので、注意喚起を示してほしい。加えて、県立高校に罠を設けて貰えないか。

A６ 担当課の方に要望を申し伝える。

無人ヘリコプターを用いた環境放射線モニタリング、歩行サーベイ、放射能濃度測定を行います

問 日本原子力研究開発機構　☎０２４４-２５-２０７２

町の一部（大野駅東側、西大和久周辺）で、無人ヘリコプターを用いた環境放射線モニタリング、歩行サーベイ、放射能濃度測定を行います。作業の都合上、町の上空約 20m ～ 150m を写真の無人ヘリコプターが飛行します。住民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

時 11 月 11 日（月）～ 15 日（金）

場 大熊町の一部（大野駅東側、西大和久周辺）



内内容 時日時 場会場 対対象 費費用 持持ち物 定定員 申申し込み方法 期申し込み期限 問問い合わせ先
☎電話番号（大熊町役場の電話番号は巻末に掲載）FAXファクス メールメールアドレス WEB ウェブサイト

消防団員を募集します　～ 一緒にくらしを守りましょう！～

問大熊町役場　環境対策課　消防交通係

■団員数　男性 60 人、女性９人
※ 27 歳から 72 歳まで活動しています！！
■入団資格　18 歳以上の方
・大熊町に住民票がある方、町内で勤務している方
・楽器演奏が好きな方、得意な方
・地域での交流を深めていきたい方
■活動内容
町内パトロール、消防器具の点検、音楽隊、広報活動、火災、台風、地震等の災害時の出動、後方支援などさまざまな活動があります。
どれかひとつでも興味がある方は、ぜひご連絡ください。



地域の安全は皆さんの力で成り立っています！
入団希望される方や興味がある方は、電話もしくは、環境対策課窓口までお越しください。

令和６年度個人事業税（２期）のお知らせ

問県相双地方振興局　県税部課税課　事業税チーム
☎０２４４-２６-１１２６

個人で事業を営まれている方で、個人事業税の課税対象となる方へ８月に納税通知書を発付しておりますが、２期分については、11 月８日（金）に、納税のお知らせを発送する予定です。
納期限は、12 月２日(月)ですので、忘れずに納めましょう。
なお、税務署へ所得税の確定申告書を提出された時期などにより、納期が異なる場合があります。
※個人事業税とは、県内で、個人で事業を営まれている方について、税務署に提出した所得税の確定申告をもとに課税される税金です。

年金記録を確認しましょう

問大熊町役場　健康保険課　国保年金係

11 月 30 日（いいみらい）は「年金の日」です。この機会に、年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。
日本年金機構ホームページ内にある「ねんきんネット」を利用すると、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算ができます。
「ねんきんネット」については、日本年金機構ホームページでご確認いただくか、お近くの年金事務所にお問い合わせください。

日本年金機構 HP
（ねんきんネット）

ニホンザルの目撃が増えています

問 大熊町役場　農業振興課　農政係

町内北部地域にてニホンザルの群れが頻繁に目撃されています。
大変危険ですのでサルを見かけても絶対に近づかないでください。
また、食べ物を与えたりサルと目を合わせる行為も絶対におやめください。
町内でサルを目撃したら次の内容を、役場農業振興課までご連絡ください。ご協力をお願いします。
■連絡事項
・目撃場所
・サルの特徴（大きさ・数など）

相馬税務署からのお知らせ

問 相馬税務署法人課税第一部門
☎０２４４-３６-３９４２

相馬税務署では、相双法人会との共催で、次のとおり「年末調整説明会」を開催します。
①時 11 月 18 日（月）　午後１時 30 分～３時 30 分
場 サンライフ南相馬　集会室
（南相馬市原町区小川町 322-1）
②時 11 月 20 日（水）　午後１時 30 分～３時 30 分
場 富岡町文化交流センター学びの森　会議室
（富岡町本岡王塚 622-1）
期 11 月 11 日（月）まで
※定員に限りがあるため事前申し込みが必要です。
申 公益社団法人　相双法人会
☎０２４４-３６-５７５４

コミュタン福島スタディキャンパス 2024 in Autumn

第８回環境創造シンポジウムとして、ココリコ田中直樹さん、気象予報士斎藤恭紀さんを招いたトークライブやパネルディスカッション、当センターの調査研究について普段入ることができない本館・研究棟にて研究員等との対話・交流を行うオープンキャンパス、五十嵐美樹さんのサイエンスショーなど、ふくしまの環境を考えるイベントを開催します！

詳細はコミュタン福島ホームページをご覧ください。

時 11 月３日（日・祝）・４日（月・休）午前９時～午後５時
場 福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」
費 無料
問 コミュタン福島スタディキャンパス 2024 運営事務局
☎０２４-９８３-３４９８
WEB https://com-fukushima.jp
ＨＰ コミュタン福島 検索

ホームページはこちら

陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）を募集します

■応募資格
令和７年４月１日現在、15 歳以上 17 歳未満の男子で次の要件に当てはまる方
・中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了者
・令和７年３月中学校卒業または中等教育学校の前期課程修了見込みの方

■受付期間
令和７年１月 16 日（木）まで（締切日必着）

■試 験 日
・第１次試験：令和７年１月25日(土)または１月26日(日)
・第２次試験：令和７年２月13日（木）～16日（日）のいずれか

■試験内容
・第１次試験：筆記試験・作文（500 字程度）（国語、社会、数学、理科、英語）
※形式：マークシートによる択一式（中学校卒業程度）
・第２次試験：口述試験（個別面接）、身体検査
詳しくは問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ先
自衛隊福島地方協力本部　相双地域事務所
（南相馬市原町区高見町１丁目 142-2）
☎０２４４-２３-４７１２

第８回おおくまふるさと塾「町内古跡めぐり」を開催します

問 大熊町役場　生涯学習課　社会教育係

生涯学習団体「おおくまふるさと塾」は定期的に町内の歴史や文化を知れる場を散策し、多くの方々に大熊の魅力を感じてもらうイベントを開催しています。８回目の今回は小良浜・夫沢周辺を回る予定です。お時間のある方はご参加ください。

時 12 月 14 日（土）　午前 10 時～午後３時（予定）
※昼食各自持参
場 小良浜地区、夫沢地区
※大熊町役場駐車場集合（大熊町大川原字南平 1717）
定 10 人程度
申 必要
期 11月27日（水）まで
※毎月第２土曜日を目安に開催を予定しています。

大川原地区の地域計画策定に向けた農業者座談会を開催します

問 大熊町役場　農業振興課　農政係

地域計画とは、地域の農業のこれからについて、話し合いに基づき策定する計画です。

９月に引き続き、３回目の座談会を開催します。今回は地域計画の他にも、サルやイノシシなどの鳥獣対策や、農業共済についての説明も予定しています。

農業者や農地を持っている方、集落の代表者などをはじめ、前回ご参加いただけなかった方も大川原地区に縁のある方はぜひご参加ください。

時 11 月 19 日（火）　午後１時 30 分から
場 町交流施設linkる大熊　多目的ホール
申 参加の申し込み、問い合わせは農業振興課までご連絡ください。なお、当日のご参加も可能です。

消防署から

問 富岡消防署　予防係　☎０２４０-２２-２１１９

秋季全国火災予防運動
11月9日（土）～15日（金）

『住宅火災の原因トップ3』

①こんろ
火から目を離さない。こんろ周りに燃えやすい物を置かないことが大切です。

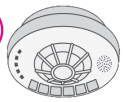
②たばこ
寝たばこは危険です。たばこが原因で亡くなる方は少なくありません。絶対にやめましょう。

③電気機器
電源タップの定格容量を守りましょう。定期的な掃除は、トラッキング現象の予防になります。

火の取り扱いに注意して、住宅火災を減らしましょう。

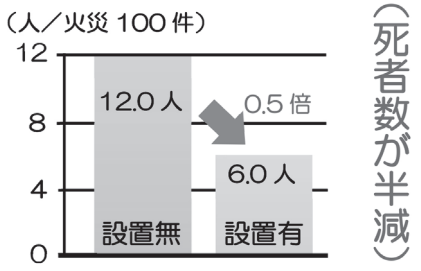
《住宅用火災警報器の種類》

煙 
煙式は、各寝室と寝室がある階の階段上部に設置する必要があります。

熱 
熱式は、台所などの煙や湯気が発生しやすい場所に適しています。

10年を目安に交換しましょう！！

《住宅用火災警報器設置の効果》



※住宅火災100件当たりの死者数（「総務省消防庁の資料」より）

住宅用火災警報器で家族の命を守る。

秋の坂下ダムウォーク2024

問 おおくまコミュニティづくり実行委員会事務局
☎０９０-２９５２-５９３９

今年の秋も坂下ダムのウォーキングを開催します♪
第4回大声大会、○×ゲームの他、豚汁や焼き魚の振る舞いも予定しています。
みんなで大熊の秋を楽しもう！

時 11月16日（土）
場 linkる大熊前広場　午前9時受け付け、9時30分開始
※お車でお越しの際は、誘導員の指示に従って駐車してください。
費 300円（現金のみ）
申 電話もしくはQRコードから
期 11月8日（金）午後3時まで
※予告なく内容が変更になる場合があります。
※荒天時はlinkる大熊でお食事の提供とお楽しみイベントを行います。

大熊町関東交流会2024

問 大熊町復興支援員　☎０９０-２９５２-５９３９

関東交流会の日程が決定しました。クリスマス会を兼ねて2年ぶりに都内で開催します。
お楽しみ交流会のほか、町からの復興状況の説明を企画しています♪
皆さまお誘い合わせの上、ご参加ください！

時 12月15日（日）
午前11時～午後1時（午前10時30分 受け付け開始）
場 AOYAMA GRAND HALL
（東京都港区北青山2丁目14-4　AOYAMA GRAND HOTEL 3F）
定 50人
申 QRコードもしくは問い合わせ先まで
期 11月29日（金）午後3時まで

文科省　ADRセンター（原子力損害賠償紛争解決センター）をご存知ですか？



福島事務所での対面の他、**電話やオンラインでの利用が可能**ですので、この機会にぜひご利用ください。



夜間臨時開所と遠隔対応について
ＡＤＲセンターは、**原発事故による東京電力への損害賠償請求**について、和解仲介を行っています。
来年1月まで毎月1回、福島事務所の夜間臨時開所を実施し、特別に弁護士資格を有するＡＤＲセンターの専門家が個別に対応を行い、その場で賠償請求のための申立書を作成できます。

利用方法

開催日　11/6（水）・12/4（水）・1/8（水）

予約電話番号　０２４-９４１-０１６４
（予約電話受付　平日午前10時～午後4時）

問 原子力損害賠償紛争解決センター
☎0120-377-155
（年末年始を除く平日午前10時～午後5時）

福島地方環境事務所からのお知らせ

特定帰還居住区域の被災家屋等解体申請を受け付けています

特定帰還居住区域（下野上１区、野上１区・２区、熊１区～３区、熊川区、町区、夫沢２区・３区の各一部）およびその周辺に位置する家屋等の解体の申請を受け付けています。

解体を希望される方、所有建物の住所が区域範囲内か確認したい方は解体申請受付窓口にお問い合わせください。

※環境省が除染した家屋等は解体の対象になりません。解体を希望・検討している方は除染工事を行わないでください。

■解体申請受付窓口（環境省業務委託業者）
高島テクノロジーセンター
（いわき市好間町上好間山下 6-1）
☎ ０１２０-７００-９０８
（平日午前８時 30 分～午後５時 15 分）

特定帰還居住区域のごみの個別回収を受け付けています

特定帰還居住区域（下野上１区、野上１区・２区、熊１区～３区、熊川区、町区、夫沢２区・３区の各一部）に住居がある方を対象に、粗大ごみ等の個別回収の申し込みを受け付けています。

また、住居内の片付け等に当たり、東京電力による片付けごみサポート等も実施しています。これらをご希望の方はお申し込みください。

なお、粗大ごみ等の個別回収の際にフレコンバックが必要となる場合は、お申し込みの際にお知らせください。

■申し込み窓口
大熊町片付けごみサポートセンター
（環境省業務委託業者）
☎ ０１２０-５０-８８３２
（平日午前９時～午後５時）
問 福島地方環境事務所　浜通り南支所
（廃棄物担当）
☎ ０２４０-２５-８９９３
（平日午前８時 30 分～午後５時 15 分）

除染作業事前調査の実施について

環境省は、特定復興再生拠点区域内と特定帰還居住区域内の除染工事を進めています。除染等工事に必要となる事前調査等業務に伴い、対象となる方にはご案内を送付しています。

関係する皆さまの所有する敷地内への調査・立ち入りをさせていただくことにご理解とご協力をお願いします。

なお、本調査業務に当たって住居等の建物内へ立ち入ることはありません。敷地内の調査を望まれない方は、その旨ご連絡ください。

問 日本エヌ・ユー・エス
（環境省業務受託業者）
☎０１２０-３９５-０８０（平日午前８時 30 分～午後５時 15 分）

中間貯蔵施設の見学会を開催しています

中間貯蔵工事情報センターは、中間貯蔵施設工事の進捗（しんちょく）を紹介するバス見学会を月２回実施しています。

内 情報センターでの説明、バスからの区域内見学
時 11 月 15 日（金）・16 日（土）
場 中間貯蔵工事情報センター（大熊町小入野字向畑 256）

問 中間貯蔵工事情報センター
☎０２４０-２５-８３７７

中間貯蔵工事情報センターは、中間貯蔵施設工事（除去土壌等輸送や施設整備工事）について、その概要や工事の進捗状況、安全への取り組み等を紹介しています。

また、一時立ち入りの際のトイレ利用もできますので、お気軽にお立ち寄りください。

移住定住をサポート！
おおくまチャレンジ応援プログラム受け付け中！

問 大熊町移住定住支援センター
☎０２４０-２３-７１０３

町移住定住支援センターの最新情報はこちら▶

●移住者交流会実施！　11月９日（土）
　テーマは「好きな音楽について語ろう」です。
●くまジョブ（求人情報サイト）

不動産利活用、地域コミュニティをサポート！
特産品「帰忘郷」販売中！

問 おおくままちづくり公社
☎０２４０-２３-７１０１
（平日午前９時～午後５時）

おおくままちづくり公社の最新情報はこちら▶

●不動産利活用登録募集中
● okuma store（EC サイト）

linkる大熊、ほっと大熊、
おおくまーとのニュースやイベント情報

問 linkる大熊　☎０２４０-２３-７６７６
問 ほっと大熊　☎０２４０-２３-５７６７

大熊町交流ゾーンの最新情報はこちら▶

おおくままち観光協会

当協会では正会員と賛助会員を募集しています。
お気軽にお問い合わせください。

問 大熊町観光協会事務局（おおくままちづくり公社）
☎ ０２４０-２３-７１０１（平日午前９時～午後５時）

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間の実施について

問 福島地方法務局人権擁護課
☎０２４-５３４-１９９４

福島地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、11月13日（水）～19日（火）まで、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐるさまざまな人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員および法務局職員が応じ、秘密は守られます。期間中は、平日の夜間、土日も相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

時 11月13日（水）～19日（火）
　午前８時30分～午後７時まで
　ただし、11月16日（土）・17日（日）は
　午前10時～午後５時まで
☎０５７０-０７０-８１０（全国共通ナビダイヤル）

福島広域雇用促進支援協議会から

問 福島広域雇用促進支援協議会　福島統括窓口
☎ 024-524-2121　WEB「働きたいネット」で検索

【求職者向け】「社会人基礎力セミナー」
内 ◎若者のモチベーションアップ！
　ベテラン世代の学び直し！
　NLP コミュニケーション（言葉と心の使い方・自己変換ツール）を用い、柔軟性、傾聴力、状況把握力、ストレスコントロール等を見直し、採用面接や就職後にも役立つ基礎力が学べます。
　やる気と行動力をグングン引き出すセミナーです。
時 12月11日（水）午後１時～３時
場 ハローワーク富岡（富岡町小浜大膳町109-１）
定 ６人（申し込み多数の場合は抽選）
費 無料
期 12月３日（火）まで
　※詳細はホームページをご覧ください

高校生の保護者のみなさまへ「お子さまの就職の準備に！」
【参加無料】
内 お子さまの就職に向けた準備を進めてみませんか！
　どんな企業なのか、どんな仕事なのか、働く環境はどうかなど、気になることが直接聞けます！
時 11月28日（木）
　【第１部】　午後０時30分～１時50分　16社
　【第２部】　午後２時10分～３時30分　16社
場 福島ロボットテストフィールド
　（南相馬市原町区萱浜字新赤沼83）
※参加企業　相双地域の企業 全32社
申 電話、ホームページから予約。または当日参加。入場は予約の方を優先します。予約がおすすめです。
　詳細はホームページをご覧ください。

教えておおちゃん 放射性物質

何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家の皆さんが解説します。


柏崎佑哉（公認心理師）


松永妃都美（保健師）


折田真紀子（保健師）


肖旭（公衆衛生）

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

先月号はキノコの種類と放射性物質の吸収しやすさの違いについて紹介しました。これは放射性セシウムが、キノコにとって必要な栄養分であるカリウムと似た性質を持っていることによって、放射性セシウムを誤って取り込んでしまうことがひとつの要因であると考えられています。

カリウムはナトリウムとならび、生物にとって重要なミネラル分です。その約98%は骨格筋を中心とした細胞の内部にあり、神経伝達や筋肉の働きを制御する働きを持っています。そして、カリウムの0.01%はカリウム40という自然放射性物質で、私たちはさまざまな食品から、自然にカリウムに含まれる放射性物質を摂取しています（図参照）。高血圧等の生活習慣病を抱える人は、塩分を控えるために、塩化カリウムを含む減塩調味料を使う方もいるかもしれません。

日本人が食べ物から摂取した際の放射線の影響は 1 年間に約 1ミリシーベルトとされ、主に鉛、ポロニウムが 0.8ミリシーベルト、次いでカリウムが 0.18ミリシーベルトと試算されています。そこで、自然放射性物質からの影響と放射性セシウムからの影響を比較してみましょう。

仮に 1キログラムあたり 1,000 ベクレルのセシウム 137 を含むキノコを毎日 20 グラム（日本人の 1 日あたりのおよその平均摂取量）食べるとすると、その影響は約 0.1ミリシーベルト※となり、自然の放射線から受けている影響の約 10 分の 1 と計算できます。

身の回りの放射性物質を知ることで放射線に関するものさしの感覚が身につき、より良い理解につながるものと考えます。

食物中のカリウム40の放射性物質の量（日本）



（単位：ベクレル／キログラム）

引用・参照：
環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料（令和 5 年度版）」
（一財）日本原子力文化財団「エネ百科　きみと、未来と。」体の中にある放射性物質

※預託実行線量（mSv）＝放射能（Bq/kg）× 摂取量（kg）× 摂取日数 × 換算係数（1.3 × 10-5）

長崎大学では、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課（☎ 0240-23-7419）を通じてお気軽にお問い合わせください。

町内の空間放射線量

（令和 6 年 10 月 15 日午前 9 時現在）

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は、避難指示が解除された区域に設置されている機器を抜粋して掲載したものです。

町内全体のデータは町環境測定サイネージでご確認ください。

測定地点名	空間放射線量（μ Sv/h）
中屋敷集会施設	0.09
大熊町役場	0.09
福島給食センター	0.15
やすらぎ霊園	0.08
野上二区地区集会所	0.33 ※
インキュベーションセンター（旧大野小学校）	0.12
大熊町保健センター	0.32
大野駅	0.19

測定地点名		空間放射線量（μ Sv/h）
大熊町文化センター		0.37
旭台公園		0.32
熊一区地区集会所		0.26
大和久区地区集会所		0.31
町区集落センター		0.47
参考	いわき市役所	0.07
	郡山市役所	0.07
	会津若松市役所（追手町第二庁舎）	0.04

※機器調整中のため直近の計測データを記載しています（5月 29 日午前 11 時 10 分時点）

住民一時立ち入り

一時立ち入りのお知らせ

スケジュール

■コールセンター
☎0120（220）788

■個人線量計の貸出
問 原子力安全研究協会
☎0120（511）157

■内部被ばく検査
問 大熊町役場　健康保険課

■水の放射能濃度測定
問 双葉地方水道企業団　施設課浄水係
☎0240（25）5341

■食品の放射線性物質測定
問 双葉農業普及所
☎0240（23）6472

■土地の放射線測定
問 福島地方環境事務所　浜通り南支所（除染担当）
☎0240（25）8993

放射線・除染等に関するお問い合わせはこちらから

問 大熊町役場　健康保険課

放射性物質によるお体への疑問・お悩みをお持ちの方は相談窓口にご相談ください。

内内容 時日時 場会場 対対象 費費用 持持ち物 定定員 申申し込み方法 期申し込み期限 問問い合わせ先
☎電話番号（大熊町役場の電話番号は巻末に掲載）FAXファクス メールメールアドレス WEB ウェブサイト

問 大熊町役場 福祉課 介護保険係／包括支援係

教えて おおちゃん いきいきライフ

知りたい！認知症⑧

「認知症」の人のために家族ができる10か条をご紹介します。

その 1. 見逃すな「あれ、何かおかしい？」は、大事なサイン。

認知症の始まりは、ちょっとしたもの忘れであることが多いもの。単なる老化現象とまぎらわしく、周囲の人にはわかりにくいものです。あれっ、もしかして？と気づくことができるのは、身近な家族だからこそです。

その 2. 早めに受診を。治る認知症もある。

認知症が疑われたら、まず専門医に受診すること。認知症に似た病気や、早く治療すれば治る認知症もあります。また、適切な治療や介護を受けるには、アルツハイマー型認知症や脳血管性認知症などをきちんと診断してもらうのは不可欠です。

これどんな介護サービス？ ～夜間対応型訪問介護～

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を、24 時間安心して送ることができるよう、夜間帯に訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅を訪問します。

通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」はこちらから▶

ACP 人生会議

「もしものときに、どうしたいか」は、変わっていくことがある。何度でも、繰り返し考え、話し合いましょう。

一緒に歩こう！

ノルディックウォーキング in下野上



内 ノルディックウォーキング
時 11 月 13 日（水）
午前 10 時～ 11 時 30 分
定 20 人
持 運動できる動きやすい服装、飲み物
場 大熊町保健センター（下野上字金谷平 565）
申 大熊町役場　福祉課　介護保険係

〈成年後見制度〉

制度を使うとお金はかかるの？

制度を利用するため、家庭裁判所に書類を出して希望を伝える「申立て」の時に、お金がかかります。その後、成年後見人などが決まって制度の利用が始まると、成年後見人などにお手伝いしてもらう仕事に対してお金を支払う場合、支払う金額は、家庭裁判所が決めます。

問 大熊町包括支援センター ☎０２４０-２３-７２３８

いちごカフェ

内 お茶とフリースペース
時 11 月 11 日（月）
午前 10 時～正午
場 役場１F 多目的ホール
申 大熊町役場　福祉課
介護保険係

11 月 29 日（金）は
保健センターで
出張いちごカフェ開催
気軽に遊びに
来てくださいね！





フレイル予防

たんぱく質をとるための ひと工夫

- コーヒータイムには豆乳をプラスして豆乳ラテに
- ヨーグルトなど、間食でも「たんぱく質」が多いものを選んでみる
- 缶詰や冷凍食品など、「あと一品」に必要なものは常備しておく

教えて おおちゃん ヘルシーライフ

♦♦♦ 11 月 14 日は「世界糖尿病デー」♦♦♦

糖尿病は、世界のおよそ 10 人に 1 人、5 億 3700 万人が抱える病気です。
世界に拡がる糖尿病の脅威に対応するために、インスリンの発見者であるハンティング博士の誕生日を糖尿病デーとして認定・顕彰し、糖尿病啓発の日としています。



世界で 5 秒に一人の命を奪う病気

糖尿病は、糖尿病が引き起こす合併症などが原因で、年間 670 万人以上が死亡しています。
日本には、総人口の 15%を超える約 2000 万人の糖尿病患者および予備軍がいると推定されています。
大熊町の現状は、2023 年度の特定健診受診者 931 人のうち、糖尿病の所見ありの人数が 284 名で 30.5%を占め、さらに高血圧を合併している人は 57.4%を占めています。糖尿病とその合併症は、生活習慣を見直すことで発症や進行を遅らせることができます。

糖尿病の多くは予防・改善ができる

糖尿病予防は、食事や運動の健康的な生活習慣が重要となります。何より、血糖を正常な状態にコントロールすることが大切です。また糖尿病を指摘された方は、薬物療法とともに定期的な検査を受け、異常の早期発見に努めましょう。



今年度の広報は、糖尿病についてシリーズでお伝えしています。7 月・8 月号もご参照ください。

管理栄養士のヘルシーレシピ

野菜がたっぷり入ったボリュームのある卵焼きです。切り干し大根は、カルシウムを豊富に含んでいます。また、卵にはカルシウムの吸収率をよくするビタミン D が含まれており、卵と切り干し大根は骨を健康に保つためにぴったりの組み合わせです。

◆切り干し大根とにらの卵焼き

【1人分 エネルギー171kcal
たんぱく質7.5g　脂質10.2g
食塩1.1g　食物繊維2.1g】

■ 材料（4人分）■

- 切り干し大根……30g
- にら……1/2 束
- ねぎ……1/2 本
- 卵……4 個
- A
  - 酒……大さじ 2
  - みりん……大さじ 2
  - しょうゆ……大さじ 1
  - 鶏がらスープの素……小さじ 1
- ごま油……適量

■■ つくり方 ■■

1. 切り干し大根は水に 10 分ほど浸して戻し、水気をしぼって食べやすい長さに切る。にらは 1cm 幅に切り、ねぎは小口切りにする。
2. フライパンにごま油を引き、切り干し大根を炒める。A を加えてさらに炒め、火を止める。
3. ボウルに卵を割りほぐし、2.、にら、ねぎを加えて混ぜる。
4. フライパンにごま油を引き、中火で熱して 3. を流しいれる。ふたをして 5 分ほど焼く。
5. 平皿にすべらせるように取り出し、フライパンをかぶせて裏返し、2 分ほど焼く。



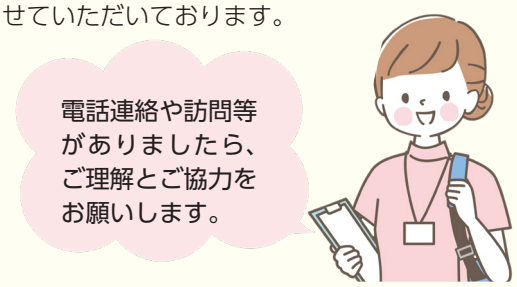
内内容 時日時 場会場 対対象 費費用 持持ち物 定定員 申申し込み方法 期申し込み期限 問問い合わせ先
☎電話番号（大熊町役場の電話番号は巻末に掲載）FAXファクス メールメールアドレス WEB ウェブサイト

問 大熊町役場 健康保険課 保健衛生係

✿ お知らせ ✿

大熊町は、地域にお住まいの皆さまの健康支援のため、町の保健師・看護師・管理栄養士等の専門職が家庭訪問等をさせていただく場合があります。

また、町が依頼し、各保健福祉事務所の看護職等にご協力いただき、電話や訪問での健康面の確認をさせていただいております。

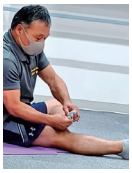


母子健康手帳交付希望の皆さまへ ご妊娠おめでとうございます

大熊町子育てサポートセンターおおくまっこは、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をしますので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

(保) らくらく筋活教室（会津若松）





内関節痛を予防・改善して、らくらくスムーズに動けるからだづくりを、一緒に楽しく行いましょう。生活習慣病予防にもつながります。
時11月21日（木）午前10時～正午
■講師　健康運動指導士 島田一郎氏
定10人
持動きやすい服装、水分、タオル
場会津若松出張所
申電話で前日までに
問大熊町役場　会津若松出張所　保健福祉係

(保) こどもなんでも相談会（大熊町）

時12月18日（水）
対大熊町の住民の方で、お子さんの対応方法や発育や発達についてお悩みをお持ちの保護者とお子さん
場大熊町保健センター
期1週間前まで
問大熊町役場　健康保険課　保健衛生係（担当：那須）

✿ 保健センター開放日のお知らせ ✿

赤ちゃんから高齢者の方まで誰もが集う場として、保健センターを開放しています。お散歩の途中などでもお気軽にお立ち寄りください。

時11月29日（金）、12月23日（月）
午前9時～午後4時まで
場大熊町保健センター（下野上字金谷平565）
※保健センター前に生活循環バスが停車します。
※お茶コーナーやおもちゃや絵本、卓球台、健康に関する情報を設置しています。健康相談・栄養相談もできます。

■特別企画予定
○11月29日（金）午前10時～正午
「出張　いちごカフェ」
○12月23日（月）
クリスマスお楽しみ企画

問大熊町役場　健康保険課　保健衛生係

(保) 子育てひろば（いわき）

①内栄養士の講話、身長体重測定、個別相談
時11月19日（火）
期1週間前まで
②内自由遊び、身長体重測定、個別相談
時12月10日（火）
期3日前まで
《共通》
時午前9時30分～11時30分
場大熊町役場　いわき出張所
定母子5組程度（先着。定員になり次第終了）
申電話にて　対未就学児と保護者（祖父母も可）
持飲み物、おむつ、バスタオル
○体重測定希望の方・おむつ交換の際は、ご自身でバスタオルをお持ちください。
問大熊町役場　健康保険課　保健衛生係

(保) 幼児相談会（いわき）

時11月11日（月）
対大熊町の住民の方で、お子さんの対応方法や発育や発達についてお悩みをお持ちの保護者とお子さん
場大熊町役場　いわき出張所
期1週間前まで
問大熊町役場　健康保険課　保健衛生係（担当：那須）

2024
11月

霜月
November

おおくまカレンダー

今月のイベント情報をまとめました。
丸数字（①など）は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。
通いの場のスケジュールは町公式HPをご覧ください。

【実施団体】
♪主なイベント　◎その他　■各コミュニティ団体
♣保健センター　●出張所・連絡事務所
●おおくまコミュニティづくり実行委員会
（★マークがついているイベントなどは予約が必要です）

◆町社会福祉協議会へのお問い合わせは　☎0240-23-5171
受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分

日	月	火	水	木	金	土
					1 ◎任期付職員採用試験受付開始㉒ ■おおくま町会津会㊱	2 ♪ふるさとまつり 
3 文化の日	4 振替休日	5	6 ◎カーシェア移転日㉒	7 ♪町制施行70周年記念講演と演劇⑨★	8	9 ◎移住者交流会㉙
10	11 ◎いちごカフェ㉛★ ♣幼児相談会㉝★	12	13 ■大和久区㊱★ ◎ノルディックウォーキング㉛★	14 ◎敷地線量調査募集期限㉑★	15 ■おおくま町会津会㊱	16 ♪秋の坂下ダムウォーキング2024㉗★ 
17 ♪ふくしま駅伝㉑	18 ◎社会教育複合施設愛称募集開始⑳ ■おおくまいわき友の会㊲★	19 ◎農業者座談会㉖★ ♣子育てひろば㉝★	20 ■大和久区㊱★	21 ♣らくらく筋活教室㉝★	22	23 勤労感謝の日 ■おおくま町物語伝承の会㊲
24	25	26 ■大熊町いわき会㊲★	27 ◎おおくまふるさと塾申込期限㉖★	28 ■ふるさとおおくま会㊲★ ■おおくままち北浜グループ㊱★	29 ♣保健センター開放日㉝	30

linkる大熊、ほっと大熊、おおくまーとのニュースやイベント情報

大熊町交流ゾーンの最新情報はこちら▶

問linkる大熊　☎0240-23-7676
問ほっと大熊　☎0240-23-5767

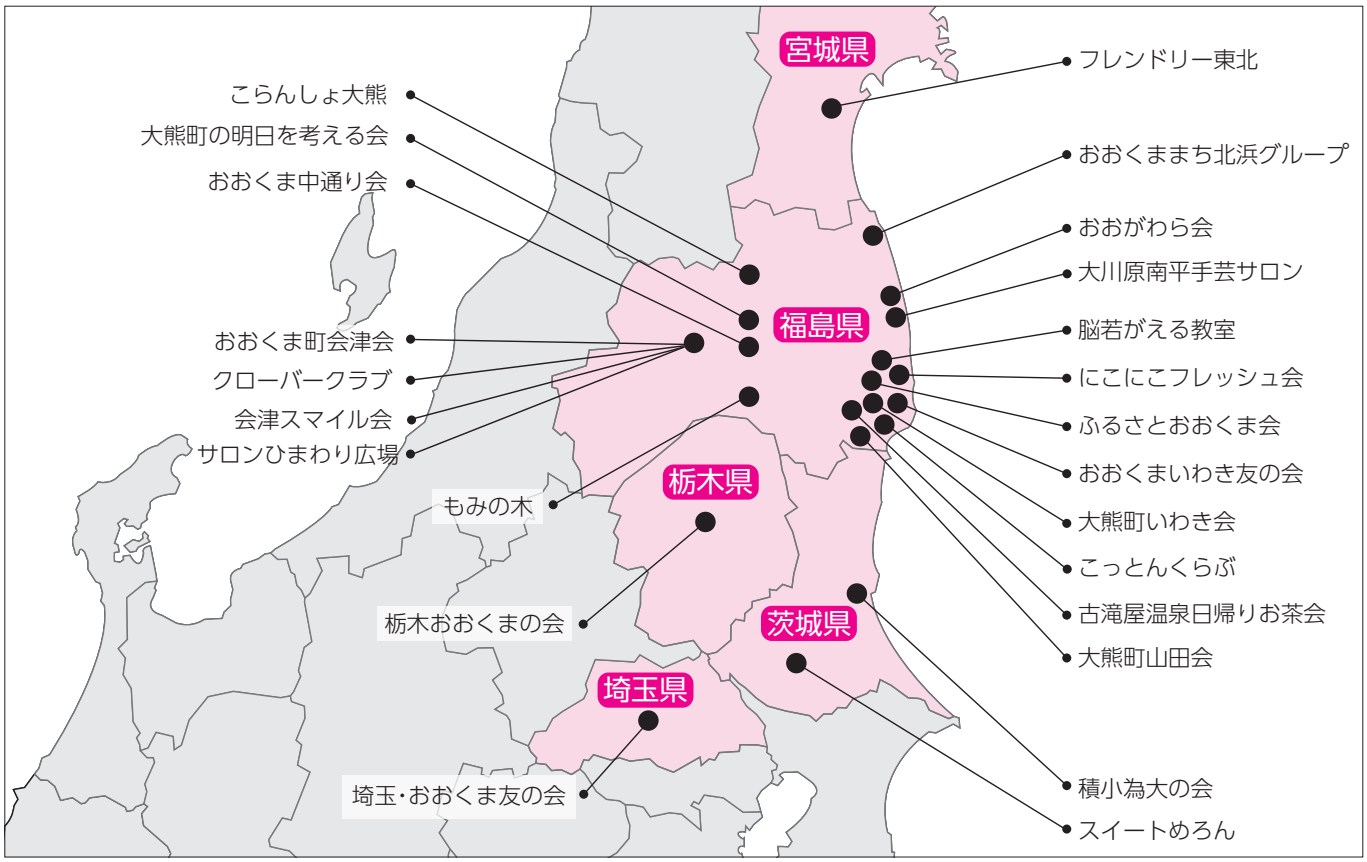
施設の予約、入居企業紹介セミナーやイベント情報

大熊インキュベーションセンターの最新情報はこちら▶

問大熊インキュベーションセンター
☎0240-23-7721

内内容 時日時 場会場 対対象 費費用 持持ち物 定定員 申申し込み方法 期申し込み期限 問問い合わせ先
☎電話番号（大熊町役場の電話番号は巻末に掲載）FAXファクス メールメールアドレス WEB ウェブサイト

コミュニティ団体の一覧



地域	団体名	拠点	代表	お問い合わせ先
町内	大川原南平手芸サロン	大川原地区	市川　スミ	080-6007-6824
	おおがわら会	大川原地区	山本　千代子	090-7072-6611
県内	大熊町いわき会	いわき市	戸村　幸夫	090-5596-6690
	おおくまいわき友の会	いわき市	栃本　春雄	090-4558-6208
	大熊町山田会	いわき市南部	佐久間康一	090-7326-7444（石田和枝）
	ふるさとおおくま会	浜通り南部	石橋　英雄	090-2270-8138
	古滝屋温泉日帰りお茶会	いわき市	市川　スミ	080-6007-6824
	おおくままち北浜グループ	浜通り北部	小林　五蔵	080-1814-9819
	脳若がえる教室	いわき市	神永　　卓	090-7529-6879
	にこにこフレッシュ会	いわき市	愛沢ひろみ	080-6007-5796
	こっとんくらぶ	いわき市	中野たか子	080-5577-3127
	おおくま町会津会	会津若松市	山本三起子	090-7078-2327
	クローバークラブ	会津若松市	三瓶　美和	090-6259-7933（阿部智英子）
	会津スマイル会	会津若松市	雪　　広美	090-3646-0163
	もみの木	白河市	深代　賢治	090-9531-1595
	こらんしょ大熊	県北地方	菅野　佳代子	080-6038-9219
	大熊町の明日を考える会	県中地方	太田　文代	080-1808-8333
	おおくま中通り会	中通り	斎藤　重征	090-8423-6515
	サロンひまわり広場	会津若松	齊藤　久美子	080-1849-9179
県外	積小為大の会	茨城県内	浅野　秀蔵	080-1657-7286
	スイートめろん	茨城県南部	梶原美智雄	080-5229-2006（星川美智子）
	栃木おおくまの会	栃木県内	松本　光清	090-5838-1258（武内都）
	埼玉・おおくま友の会	埼玉県内	倉嶋　要三	090-7934-8508
	フレンドリー東北	仙台市	木幡　伸夫	090-4314-8444

おおくま町会津会

内ふるさとまつり参加の準備、懇談会
時11月1日（金）、15日（金）午前10時～
場県営白虎団地集会所
☎０９０-７０７８-２３２７（山本）

おおくままち北浜グループ

内町議会議員との懇談会
時11月28日（木）
　午前10時～正午　昼食　正午～午後２時
場如水（浪江町高瀬字原田2）
※集合場所　南相馬市原町生涯学習センター
（南相馬市原町区小川町322-１）午前９時15分バス出発
費1,000円
期11月19日（火）まで
持筆記用具
■その他
・キャンセルの連絡は期限までにお願いします。
・食べ物のアレルギーがある方は、申し込み時にお伝えください。
※準備の都合上事前の申し込みをよろしくお願いします。
☎０８０-１８１４-９８１９（会長・小林）
（受け付け時間　午後3時～5時）

おおがわら会

10月５日にlinkる大熊で「男めし（地産地消）＆ニュースポーツ」を開催しました。

調理男子を募り５人の応募をいただき、30人分の料理に挑みました。料理店勤務経験者や病院勤務経験者など、さまざまな調理男子。それを束ねたのが役場勤務の管理栄養士でした。

ニュースポーツ４種目に取り組んだ参加者へ大川原で採れた食材で調理したカレーとサラダを提供しました。運動をした後の食事でもあり、皆さん食が進んで和やかな食事会になりました。



熊川区

内令和６年度第３回熊川区パークゴルフ交流会
時12月1日（日）
　受け付け　午前９時
　競技開始　午前９時30分
場広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場
（広野町下北迫字大谷地原65-３）
費500円（保険・プレー代）
期11月20日（水）まで
※終了後パークゴルフ場施設内で懇談会を開催します。
※クラブを申し込む方は参加の連絡時にお伝えください。
☎０９０-８２５１-４６６７（宇佐見忠）
☎０９０-５１８８-８１６３（宮本明）

熊町地区

内ゴルフ交流会
時12月１日（日）
　競技開始　午前９時３分
場バイロンネルソンカントリークラブ（西コース）
（いわき市渡辺町上釜戸字繋130-2）
費4,000円
期11月20日（水）まで
☎０９０-２９７５-４４２３（加藤直人）
０９０-５３５８-０７５３（木幡恵明）
０９０-２２７４-８１６１（幾橋功）

大和久区

内①大和久パークゴルフ大会
時11月13日（水）
場広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場
（広野町下北迫大谷地原65-３）
費1,000円
期11月１日（金）まで
※10月１日号から期日が変更になっています。

内②大和久なごみクラブの集い
時11月20日（水）
　受け付け　午後３時
場ホテル浬（いわき市平藤間柴崎60）
費翌日精算後
期11月10日（日）まで
※10月１日号から場所が変更になっています。
問共通
☎０９０-１４９３-５３５７（永岡和行）
☎０９０-２９９３-３９０６（清水正都）
☎０９０-８４２３-６５１５（斎藤重征）

内内容 時日時 場会場 対対象 費費用 持持ち物 定定員 申申し込み方法 期申し込み期限 問問い合わせ先
☎電話番号（大熊町役場の電話番号は巻末に掲載）FAXファクス メールメールアドレス WEBウェブサイト

おおくま町物語伝承の会

まち物語コンサート

田村市公演

時 **11月23日**（土・祝日）
午前10時30分開場、11時開演
場 田村市文化センター・大ホール
内 ・唄と舞踊の共演（第1・3部）
・田村市の昔話と「絵おと芝居」の上演（第2部）
問 代表・橘秀人　☎０９０-５３５２-２５７６

参加者募集中
紙芝居に唄と踊りを組み合わせた「絵おと芝居」の読み手と踊り手を募集しています。詳細はお問い合わせください。
■稽古場所
・原再生賃貸住宅コミュニティスペース（大熊町）
・白虎団地集会所（会津若松市）
☎０９０-５３５２-２５７６（代表・橘秀人）

日本舞踊サークルが活動中です
日本舞踊サークルに参加しませんか？詳細は各団体にお問い合わせください。



雅流　華扇会
時 不定期
場 自宅（大熊町内）
☎０８０-６０００-２９４９（亀田）

コミュニティづくりをお手伝いします

大熊町復興支援員は、避難者コミュニティを作りたい、交流イベントを開きたいなどの相談やサポートを行っています。コミュニティ作りを考えている方は、ご相談ください。
☎０９０-２９５２-５９３９（大熊町復興支援員）

大熊町いわき会
内 花の寄せ植え
時 11月26日（火）午後1時受け付け
場 いわき市泉公民館（いわき市泉町４丁目13-11）
対 大熊町民の皆さん
費 1,000円
定 先着20人
申 必要（定員になり次第締め切り）
持 汚れても良い服
☎０９０-５１８８-８１６３（宮本明）

こらんしょ大熊
内 忘年会
時 12月2日（月）　午前11時～
場 祭屋湯左衛門（福島市飯坂町鍋沢４-１）
費 1,000円
定 20人
申 必要
☎０８０-６０３８-９２１９（菅野佳代子）

ふるさとおおくま会
内 年忘れお楽しみ交流会
時 11月28日（木）午前11時～
場 太平洋健康センターいわき蟹洗温泉
（いわき市四倉町６丁目164-２）
費 1,000円
定 先着35人
申 必要
期 11月18日（月）まで
※定員になり次第終了
☎０９０-２２７０-８１３８（石橋英雄）
☎０９０-９５３１-４５９１（愛場誠）
☎０９０-３５３１-９７７６（冨田睦子）

おおくまいわき友の会
内 季節の寄せ植え教室
時 11月18日（月）午前10時
場 いわき市鹿島公民館（いわき市鹿島町走熊鬼越83-１）
対 大熊町民の皆さん
申 必要
費 1,000円
定 先着20人
期 11月10日（日）まで
持 飲み物、汚れても良い服
☎０９０-５２３４-２４６７（奥山和枝）
☎０９０-３６４５-２７６５（伊東光子）

おおくまフォトニュース　「駅西の『ベア』ガーデン」



大野病院敷地内にあるKUMA･PREで、飲食の需要を把握するため実証実験としてキッチンカーで食事を提供していた「くまカラ」。今回は初めてとなる飲み放題メニューを設け、開店から飲み続ける「つわもの」たちでにぎわいを見せました。

各種問い合わせ先

（記載のない市外局番は0240です）

ゼロカーボン
町ゼロカーボン補助金制度事務局
☎0120-564-632

医療・福祉
町診療所
☎23-7170
ふたば医療センター付属病院
☎23-5090
町社会福祉協議会
☎23-5171

教育
認定こども園 学び舎ゆめの森
☎23-4462
義務教育学校 学び舎ゆめの森
☎23-5341

移住・定住・帰還支援
町移住定住支援センター
☎23-7103
おおくままちづくり公社
☎23-7101

商工・観光・交流
町観光協会
☎23-7101
町インキュベーションセンター
☎23-7721
町商工会
☎23-7380
交流施設 linkる大熊
☎23-7676
宿泊温浴施設ほっと大熊
☎23-5767

郵便
大熊郵便局
☎32-2222

警察・消防
双葉警察署
☎22-2121（緊急通報 110）
富岡消防署
☎22-2119（緊急通報 119）
災害情報専用テレホンサービス
☎26-0366

電気
東北電力コールセンター
☎0120-066-774

ガス
福島県 LP ガス協会 相双支部
☎0244-22-1141

上水道
双葉地方水道企業団
☎25-5323
（下水道は町役場復興事業課）

電話
NTT 東日本相談申し込みダイヤル
☎116

ごみ
双葉地方広域市町村圏組合 南部衛生センター
☎25-4609

除染・中間貯蔵施設
除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口
☎0120-027-582

こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住　所
草野　嵩久（たかひさ）	宏　季・榛　香	西大和久

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住　所
武内　俊一郎	85歳	大
相田　スズイ	93歳	原
仲野　ちよ子	95歳	原
中里　典重	95歳	大野
鈴木　節子	90歳	大野
石田　優子	91歳	南平
多田　一夫	64歳	東台
齋藤　ひろ子	72歳	新町

※令和６年８、９月届出

「広報おおくま」お届けします！

別々に避難されているご家族の避難先に広報紙が届いていない場合は、お届けすることができますので、送付をご希望の方は総務課秘書広聴係までご連絡ください。

また、別々に避難されていたご家族が一緒になり、複数の広報紙が不要になられた方もご連絡ください。

問大熊町役場　総務課　秘書広聴係

大熊町 HP　Facebook　Instagram

●人のうごき

（令和６年９月末現在）

住民基本台帳

人口　9,963 人

世帯数 4,090 世帯

町内居住推計

人口　1,329 人

（うち帰還者 282 人）

●居住の状況

（令和６年９月末現在）

都道府県	人数
海外	1
不明	1
北海道	32
青森県	11
岩手県	2
宮城県	171
秋田県	11
山形県	34
福島県	7,807
茨城県	430
栃木県	176
群馬県	66
埼玉県	335
千葉県	226
東京都	220
神奈川県	139
新潟県	138
富山県	4
石川県	10
福井県	5
山梨県	3
長野県	7
岐阜県	4
静岡県	8
愛知県	5
三重県	8
滋賀県	0
京都府	6
大阪府	14
兵庫県	7
奈良県	2
和歌山県	3
鳥取県	0
島根県	2
岡山県	2
広島県	3
山口県	2
徳島県	0
香川県	0
愛媛県	1
高知県	0
福岡県	20
佐賀県	4
長崎県	0
熊本県	2
大分県	6
宮崎県	26
鹿児島県	1
沖縄県	8
計	9,963

福島県内	人数
福島市	173
会津若松市	451
郡山市	945
いわき市	4,330
白河市	54
須賀川市	93
喜多方市	31
相馬市	93
二本松市	30
田村市	49
南相馬市	252
伊達市	8
本宮市	40
桑折町	0
国見町	2
川俣町	0
大玉村	42
鏡石町	10
天栄村	0
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	0
北塩原村	0
西会津町	0
磐梯町	4
猪苗代町	1
会津坂下町	13
湯川村	3
柳津町	0
三島町	0
金山町	0
昭和村	0
会津美里町	16
西郷村	16
泉崎村	19
中島村	0
矢吹町	17
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	1
鮫川村	6
石川町	3
玉川村	2
平田村	4
浅川町	0
古殿町	5
三春町	62
小野町	8
広野町	46
楢葉町	48
富岡町	29
川内村	11
大熊町	848
双葉町	0
浪江町	7
葛尾村	3
新地町	31
飯舘村	0
計	7,807

―編集後記―

2015年に内閣府が行ったアンケート調査で「何歳からが高齢者か」の回答で一番多かったのは「70歳くらい」。大熊町も今月で高齢者の仲間入りかと思いきや、国内で一番古くからある町は130年を超えているそうです。そう考えるとまだまだ若い大熊町。これから80年、90年、その先へと続いていき、どんな町になっていくのだろうと想像をふくらませながら特集を組みました。これからも歩んでいく故郷を一緒に応援しましょう！（梅田）

みちのくプロレスが大熊町にやってくる！



内 みちのくプロレス IN 大熊バトル

時 11月10日（日）午後1時

場 大熊町交流ゾーン イベント広場
※雨天時は交流施設 linkる大熊多目的ホール内）

費 無料

問 交流施設 linkる大熊 ☎0240-23-7676

大熊町役場連絡先　★本庁舎

課名	係名	電話番号（0240）
総務課	秘書広聴係	23 - 7568
	行政係	23 - 7569
	財政係	23 - 7582
	管財係	23 - 7579
企画調整課	企画調整係	23 - 7584
	地域振興係	23 - 7586
ゼロカーボン推進課	ゼロカーボン推進係	23 - 7597
	産業振興係	23 - 7643
住民税務課	住民係	23 - 7146
	管理徴収係	23 - 7158
	賦課係	23 - 7154
健康保険課	国保年金係	23 - 7143
	保健衛生係	23 - 7419
福祉課	福祉係	23 - 7196
	介護保険係	23 - 7226
	包括支援係	23 - 7238
	子育て支援係	23 - 7197
環境対策課	生活環境係	23 - 7829
	消防交通係	23 - 7831
	廃炉・放射線対策係	23 - 7823
	（立ち入り問い合わせ）	23 - 7598
生活支援課	生活支援係	23 - 7444
	移住定住支援係	23 - 7456

課名	係名	電話番号（0240）
農業振興課	農政係	23 - 7137
	農林土木係	23 - 7138
	坂下ダム　施設係	32 - 2318
復興事業課	都市計画係	23 - 7068
	建設係	23 - 7019
	下水道係	23 - 7091
	用地調整係	23 - 7791
出納室	出納係	23 - 7149
議会事務局	庶務係	23 - 7840
	議事係	
教育総務課	総務係	23 - 7532
	こども教育係	23 - 7193
生涯学習課	社会教育係	23 - 7194
	スポーツ振興係	23 - 7518

★各出張所・連絡事務所

課名	係名	電話番号
会津若松出張所	庶務係	0242 - 23 - 4121
	保健福祉係	
教育総務課	こども教育係	0242 - 23 - 8025
いわき出張所	住民生活係	0246 - 36 - 5671
	健康介護係	
中通り連絡事務所	生活支援係	024 - 983 - 0686

★住所

大熊町役場　〒979-1306　大熊町大川原字南平1717
いわき出張所　〒970-1151　いわき市好間町下好間鬼越18
会津若松出張所　〒965-0059　会津若松市インター西111
中通り連絡事務所　〒963-8035　郡山市希望ケ丘11-10

R60 古紙パルプ配合率60%再生紙を使用　UD FONT

発行・大熊町役場総務課秘書広聴係／印刷・北斗印刷株式会社